

スカイウェッジ 427

国土交通省新技術情報システム
NETIS登録No.KT-170017-A

SKY WEDGE 427

- この度は、「スカイウェッジ427」をご採用いただき誠にありがとうございます。
- 周囲の方々および施工者と使用者の安全確保のため、本技術資料を必ずお読みいただき、正しい施工をお願い申し上げます。

- 以下の作業を、動画サイトでご覧いただけます。

特徴(4:41)



組み立て(13:22)



補剛材の取付け(0:54)



幅木の取付け(0:39)



妻側幅木の取付け(0:39)



スカイフェンスの取付け(2:06)



もくじ

1 『スカイウェッジ427』の主な特徴

2 製品の概要

- 2-1. 部材の名称
- 2-2. 構成部材

3 安全のために(必ずご一読ください)

〈本足場として使用〉

4 使用基準と施工パターン

- 4-1. 二側本足場
- 4-2. 拡幅狭幅ブラケット
- 4-3. 大組み・大払し時

5 組立手順

- 5-1. 標準的な組立手順
- 5-2. 一般部の壁つなぎの取付け
- 5-3. 拡幅部の壁つなぎの取付け
- 5-4. 狭幅部の壁つなぎの取付け
- 5-5. 梁枠と壁つなぎの取付け
- 5-6. 拡幅狭幅ブラケットの取付け
- 5-7. 大組み・大払し組立手順
- 5-8. 補強(補剛材の取付け)
- 5-9. 補強(単管パイプの取付け)

6 労働安全衛生規則について

7 部材の性能(実大試験等結果)

〈巻末資料〉

支柱1本あたりの全荷重早見表

- ・資料1 一般部
- ・資料2 梁枠あり(両側先行手すり筋交い
開口部3層3スパン)
- ・資料3 梁枠あり(両側先行手すり筋交い
開口部3層2スパン)
- ・資料4 梁枠あり(前踏み側8層目から
2段手すり 開口部3層3スパン)
- ・資料5 梁枠あり(前踏み側8層目から
2段手すり 開口部3層2スパン)

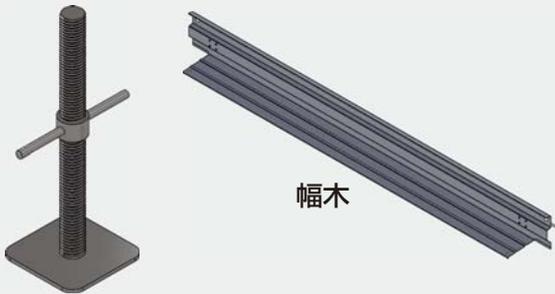
『スカイウェッジ427』開発の目的

『スカイウェッジ427』は、支柱外径が「 $\phi 42.7\text{mm}$ 」であることを特徴とする「手すり先行くさび緊結式足場」です。支柱外径が「 $\phi 48.6\text{mm}$ 」である他社品に対して、本製品は「建わく」と同じ「 $\phi 42.7\text{mm}$ 」とすることで、既に保有している枠組足場部材の資産が兼用できることを目的として開発した足場です。

1

『スカイウェッジ427』の主な特徴

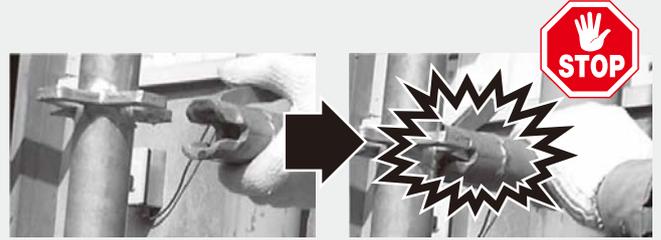
1 枠組足場と部材兼用可能



ジャッキ型ベース金具

ほか

2 水平つなぎ「ストッパー機能」



水平つなぎおよび施工者の墜落防止

3 支保工としても使用可能



本足場
承認 第70号
支保工
承認 第95号

4 取付け簡単「専用補剛材」



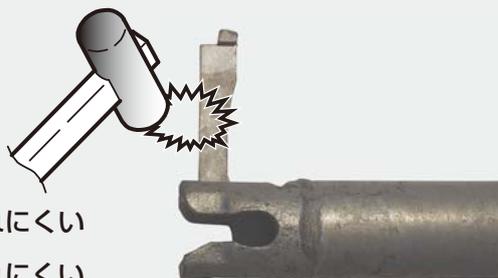
特許出願中

組立手順は5-8

5 支柱ジョイント取外し可能



7 堅牢な水平つなぎジョイント部

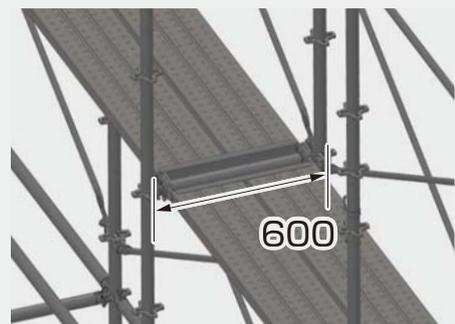


- ・折れにくい
- ・割れにくい
- ・曲がりにくい

6 大引受けジャッキ使用可能



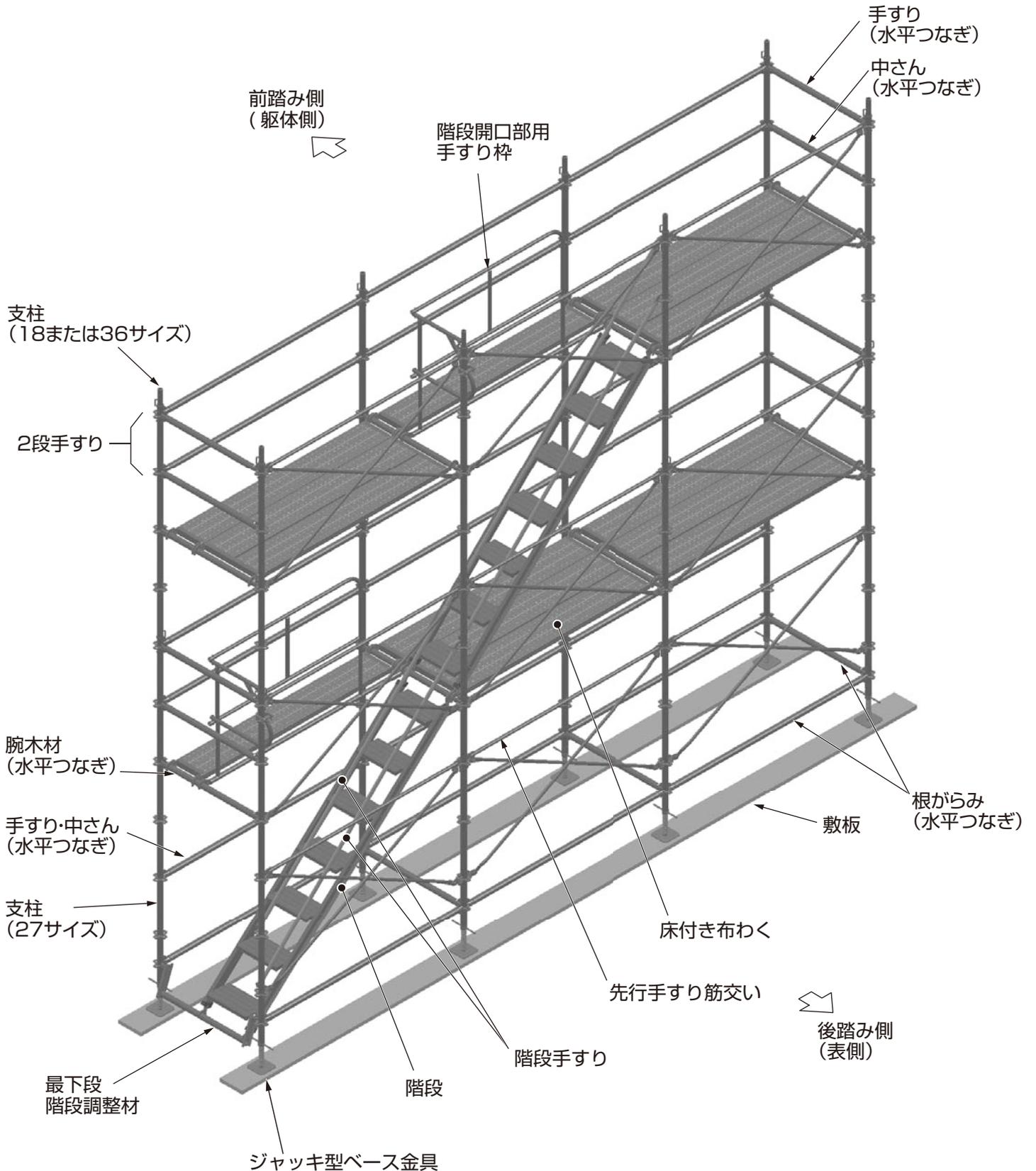
8 500幅布わくが妻側600幅で使用可能



2

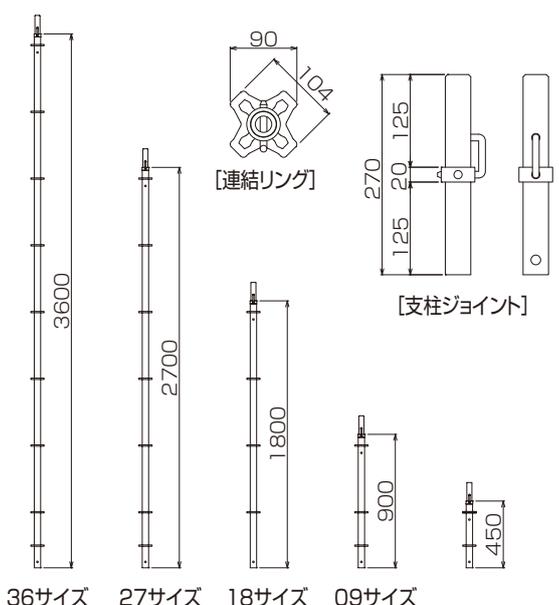
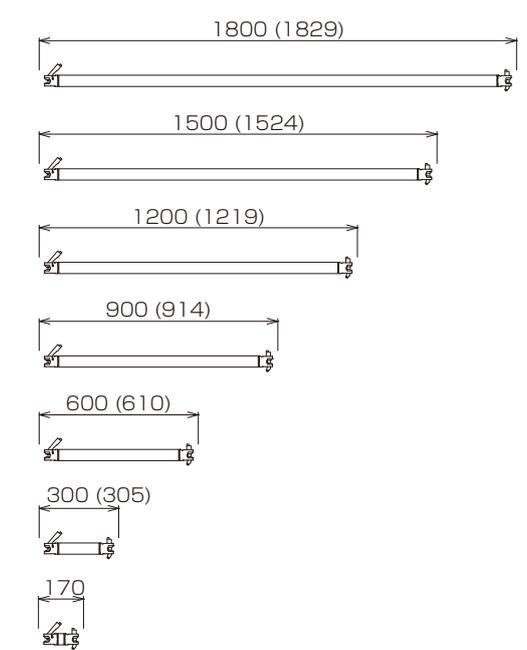
製品の概要

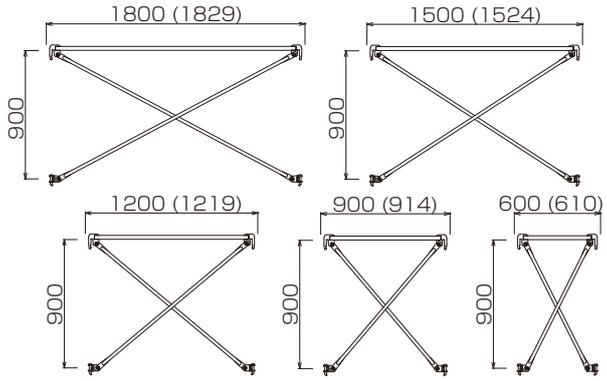
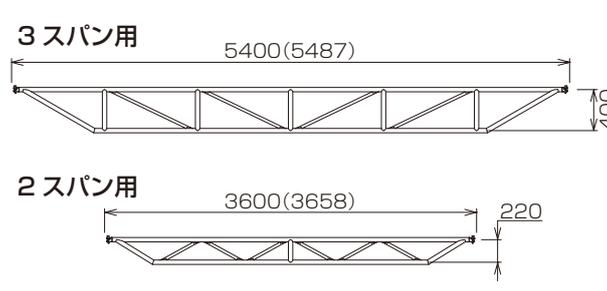
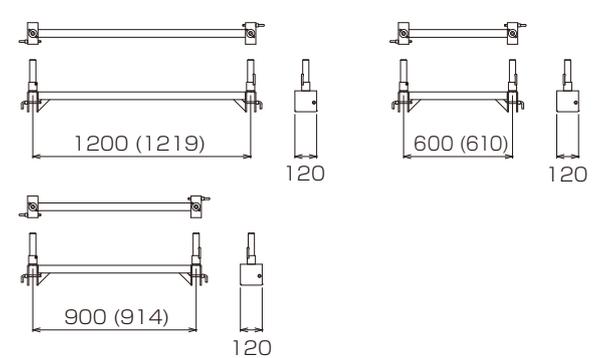
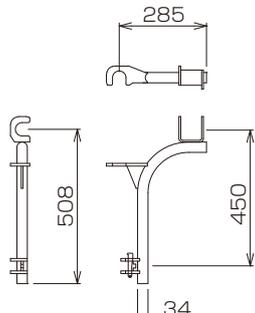
2-1 部材の名称(前踏み側(躯体側)二段手すりの施工パターン)

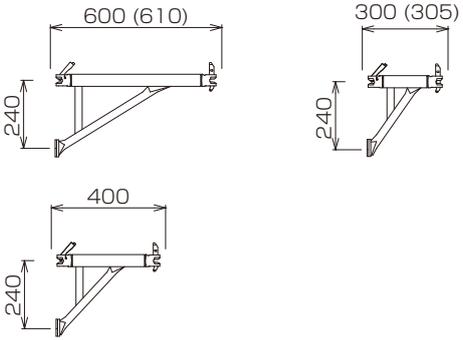
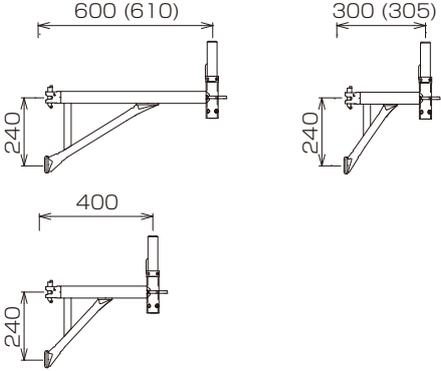
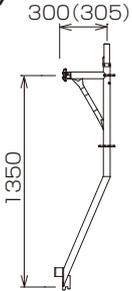
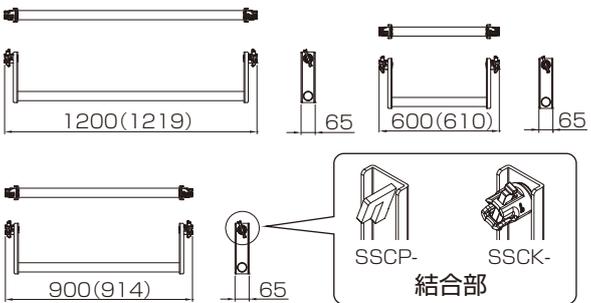


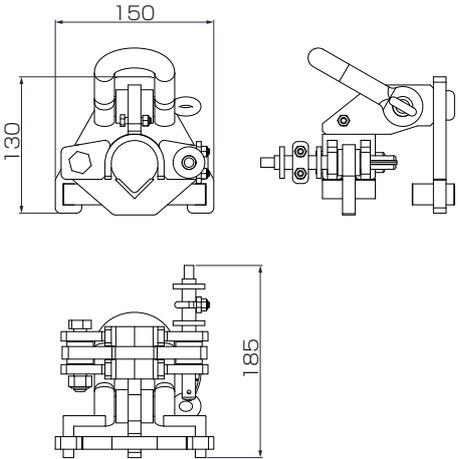
2-2 構成部材

■専用基本構成部材

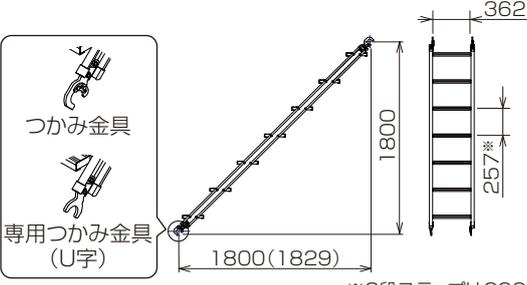
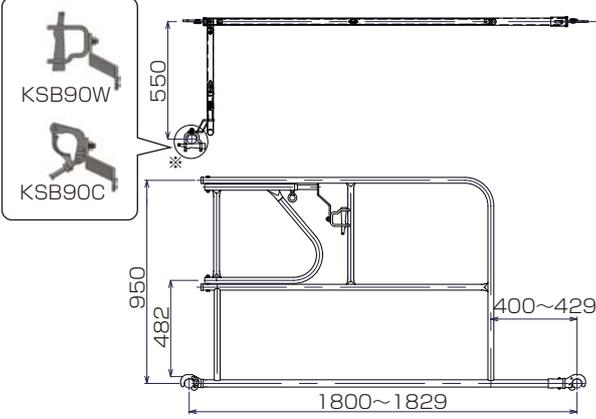
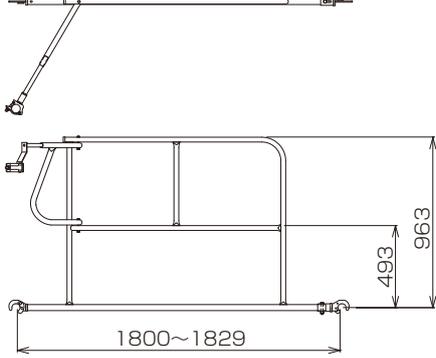
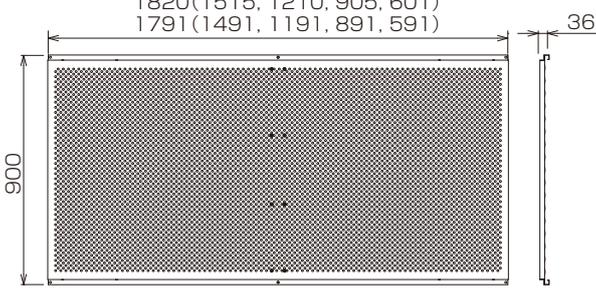
概略図(カッコ内はインチサイズ)	型式・質量・製品説明																																												
<p>〈支柱〉</p>  <p>36サイズ 27サイズ 18サイズ 09サイズ</p>	<p>●支柱</p> <table border="1" data-bbox="766 459 1476 795"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は支柱ジョイント旧モデル使用時)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSP-36</td> <td>14.2kg(14.6kg)</td> </tr> <tr> <td>SSP-27</td> <td>10.9kg(11.3kg)</td> </tr> <tr> <td>SSP-18</td> <td>7.4kg(7.8kg)</td> </tr> <tr> <td>SSP-09</td> <td>4.4kg(4.8kg)</td> </tr> <tr> <td>SSP-04</td> <td>2.7kg(3.1kg)</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">本体: φ42.7×3.2(STK500)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">連結リング: PL9.0(SS400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 原則、450mm間隔で、連結リングが溶接されています。</p> <p>●支柱ジョイント</p> <table border="1" data-bbox="766 952 1476 1131"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は旧モデル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSPJ</td> <td>0.9kg(1.3kg)</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">φ35.0×3.5(STKM13C)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(φ34.0×6.0(STKM13A))</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 ロックピンによる固定式ですので、支柱ジョイントの取外し・交換が可能です。</p>	メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は支柱ジョイント旧モデル使用時)		SSP-36	14.2kg(14.6kg)	SSP-27	10.9kg(11.3kg)	SSP-18	7.4kg(7.8kg)	SSP-09	4.4kg(4.8kg)	SSP-04	2.7kg(3.1kg)	主要形状[mm]・(材質)		本体: φ42.7×3.2(STK500)		連結リング: PL9.0(SS400)		メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は旧モデル)		SSPJ	0.9kg(1.3kg)	主要形状[mm]・(材質)		φ35.0×3.5(STKM13C)		(φ34.0×6.0(STKM13A))																	
メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は支柱ジョイント旧モデル使用時)																																													
SSP-36	14.2kg(14.6kg)																																												
SSP-27	10.9kg(11.3kg)																																												
SSP-18	7.4kg(7.8kg)																																												
SSP-09	4.4kg(4.8kg)																																												
SSP-04	2.7kg(3.1kg)																																												
主要形状[mm]・(材質)																																													
本体: φ42.7×3.2(STK500)																																													
連結リング: PL9.0(SS400)																																													
メートル・インチサイズ兼用 (カッコ内は旧モデル)																																													
SSPJ	0.9kg(1.3kg)																																												
主要形状[mm]・(材質)																																													
φ35.0×3.5(STKM13C)																																													
(φ34.0×6.0(STKM13A))																																													
<p>〈水平つなぎ〉</p> 	<table border="1" data-bbox="766 1288 1476 1668"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SST-18</td> <td>4.6kg</td> <td>SST-18F</td> <td>4.7kg</td> </tr> <tr> <td>SST-15</td> <td>3.9kg</td> <td>SST-15F</td> <td>4.0kg</td> </tr> <tr> <td>SST-12</td> <td>3.2kg</td> <td>SST-12F</td> <td>3.3kg</td> </tr> <tr> <td>SST-09</td> <td>2.5kg</td> <td>SST-09F</td> <td>2.5kg</td> </tr> <tr> <td>SST-06</td> <td>1.7kg</td> <td>SST-06F</td> <td>1.8kg</td> </tr> <tr> <td>SST-03</td> <td>1.0kg</td> <td>SST-03F</td> <td>1.0kg</td> </tr> <tr> <th colspan="4">メートル・インチサイズ共通</th> </tr> <tr> <td colspan="2">SST-017</td> <td colspan="2">0.7kg</td> </tr> <tr> <th colspan="4">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="4">φ42.7×2.4(STK500)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 根がらみ、手すり、中さん、腕木材のすべてで兼用します。 パイプ両端(ジョイント部)の切欠加工が、手前側と奥側で異なります。 そのため、連結リングに取付ける際、力いっぱい押し込んでも、所定の位置で止まります。(主な特徴 □ 水平つなぎ「ストッパー機能」)</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SST-18	4.6kg	SST-18F	4.7kg	SST-15	3.9kg	SST-15F	4.0kg	SST-12	3.2kg	SST-12F	3.3kg	SST-09	2.5kg	SST-09F	2.5kg	SST-06	1.7kg	SST-06F	1.8kg	SST-03	1.0kg	SST-03F	1.0kg	メートル・インチサイズ共通				SST-017		0.7kg		主要形状[mm]・(材質)				φ42.7×2.4(STK500)			
メートルサイズ		インチサイズ																																											
SST-18	4.6kg	SST-18F	4.7kg																																										
SST-15	3.9kg	SST-15F	4.0kg																																										
SST-12	3.2kg	SST-12F	3.3kg																																										
SST-09	2.5kg	SST-09F	2.5kg																																										
SST-06	1.7kg	SST-06F	1.8kg																																										
SST-03	1.0kg	SST-03F	1.0kg																																										
メートル・インチサイズ共通																																													
SST-017		0.7kg																																											
主要形状[mm]・(材質)																																													
φ42.7×2.4(STK500)																																													

概略図(カッコ内はインチサイズ)	型式・質量・製品説明																								
<p>〈先行手すり筋交い〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSX-18</td> <td>7.1kg</td> <td>SSX-18F</td> <td>7.1kg</td> </tr> <tr> <td>SSX-15</td> <td>6.2kg</td> <td>SSX-15F</td> <td>6.3kg</td> </tr> <tr> <td>SSX-12</td> <td>5.4kg</td> <td>SSX-12F</td> <td>5.5kg</td> </tr> <tr> <td>SSX-09</td> <td>4.7kg</td> <td>SSX-09F</td> <td>4.7kg</td> </tr> <tr> <td>SSX-06</td> <td>4.0kg</td> <td>SSX-06F</td> <td>4.0kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 手すり部: $\phi 27.2 \times 1.9$(STK400) 筋交い部: $\phi 21.7 \times 1.9$(STK400)</p> <p>◎製品の説明 手すり部には、安全帯を取付けることができます。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSX-18	7.1kg	SSX-18F	7.1kg	SSX-15	6.2kg	SSX-15F	6.3kg	SSX-12	5.4kg	SSX-12F	5.5kg	SSX-09	4.7kg	SSX-09F	4.7kg	SSX-06	4.0kg	SSX-06F	4.0kg
メートルサイズ		インチサイズ																							
SSX-18	7.1kg	SSX-18F	7.1kg																						
SSX-15	6.2kg	SSX-15F	6.3kg																						
SSX-12	5.4kg	SSX-12F	5.5kg																						
SSX-09	4.7kg	SSX-09F	4.7kg																						
SSX-06	4.0kg	SSX-06F	4.0kg																						
<p>〈梁枠〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSG-54</td> <td>34.6kg</td> <td>SSG-54F</td> <td>34.8kg</td> </tr> <tr> <td>SSG-36</td> <td>20.2kg</td> <td>SSG-36F</td> <td>20.4kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: $\phi 42.7 \times 2.4$(STK500) 斜材: $\phi 27.2 \times 1.9$(STK400)</p> <p>◎製品の説明 足場全体で開口部が必要な際に使用します。 足場全体の強度上、4スパン用はラインアップ外です。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSG-54	34.6kg	SSG-54F	34.8kg	SSG-36	20.2kg	SSG-36F	20.4kg												
メートルサイズ		インチサイズ																							
SSG-54	34.6kg	SSG-54F	34.8kg																						
SSG-36	20.2kg	SSG-36F	20.4kg																						
<p>〈梁枠上ベース〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSJ-120</td> <td>8.0kg</td> <td>SSJ-120F</td> <td>8.1kg</td> </tr> <tr> <td>SSJ-090</td> <td>7.3kg</td> <td>SSJ-090F</td> <td>7.3kg</td> </tr> <tr> <td>SSJ-060</td> <td>6.6kg</td> <td>SSJ-060F</td> <td>6.6kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: $\phi 42.7 \times 2.4$(STK500)</p> <p>◎製品の説明 梁枠の上部に取付けて使用します。上方の支柱と連結します。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSJ-120	8.0kg	SSJ-120F	8.1kg	SSJ-090	7.3kg	SSJ-090F	7.3kg	SSJ-060	6.6kg	SSJ-060F	6.6kg								
メートルサイズ		インチサイズ																							
SSJ-120	8.0kg	SSJ-120F	8.1kg																						
SSJ-090	7.3kg	SSJ-090F	7.3kg																						
SSJ-060	6.6kg	SSJ-060F	6.6kg																						
<p>〈補剛材〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSHG</td> <td>2.4kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: $\phi 34 \times 2.3$(STK400)</p> <p>◎製品の説明 支柱が大きな荷重を受ける際に使用します。 補剛材を取付けることで、1支柱あたりの許容荷重が17.1kNとなります。 足場施工時に、同時施工することが基本です。</p>	メートル・インチサイズ兼用		SSHG	2.4kg																				
メートル・インチサイズ兼用																									
SSHG	2.4kg																								

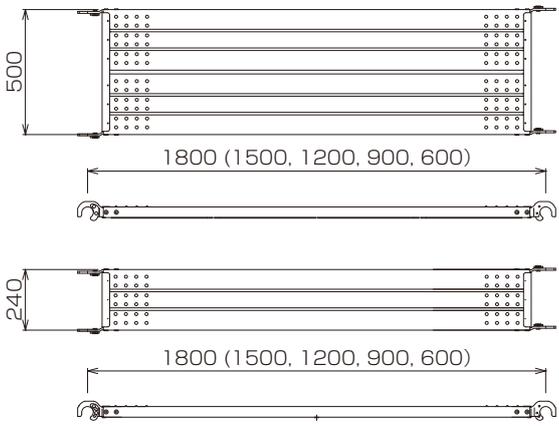
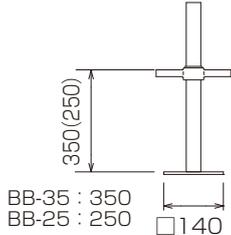
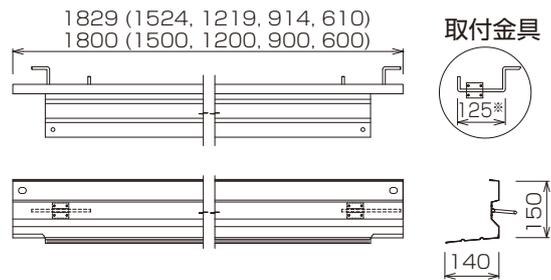
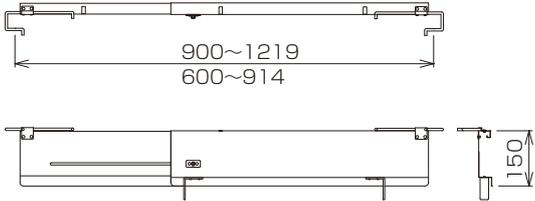
概略図(カッコ内はインチサイズ)	型式・質量・製品説明																												
<p>〈くさびブラケット〉(中間用)</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSK-06</td> <td>2.6kg</td> <td>SSK-06F</td> <td>2.6kg</td> </tr> <tr> <td>SSK-04</td> <td>1.9kg</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>SSK-03</td> <td>1.6kg</td> <td>SSK-03F</td> <td>1.6kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: φ42.7×2.4(STK500) 斜材: φ27.2×1.9(STK400)</p> <p>◎製品の説明 部分的に拡幅する際に使用します。ブラケット先端にくさび金具が溶接されています。 床付布わくがブラケットと腕木材をまたいで敷設できます。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSK-06	2.6kg	SSK-06F	2.6kg	SSK-04	1.9kg	—	—	SSK-03	1.6kg	SSK-03F	1.6kg												
メートルサイズ		インチサイズ																											
SSK-06	2.6kg	SSK-06F	2.6kg																										
SSK-04	1.9kg	—	—																										
SSK-03	1.6kg	SSK-03F	1.6kg																										
<p>〈ジョイントブラケット〉(最下部用)</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSKJ-06</td> <td>4.2kg</td> <td>SSKJ-06F</td> <td>4.3kg</td> </tr> <tr> <td>SSKJ-04</td> <td>3.6kg</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>SSKJ-03</td> <td>3.2kg</td> <td>SSKJ-03F</td> <td>3.3kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: φ42.7×2.4(STK500) 斜材: φ27.2×1.9(STK400)</p> <p>◎製品の説明 部分的に拡幅する際に使用します。ブラケット先端に連結リング付き支柱ジョイント取付部が溶接されています。 床付布わくがブラケットと腕木材をまたいで敷設できます。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSKJ-06	4.2kg	SSKJ-06F	4.3kg	SSKJ-04	3.6kg	—	—	SSKJ-03	3.2kg	SSKJ-03F	3.3kg												
メートルサイズ		インチサイズ																											
SSKJ-06	4.2kg	SSKJ-06F	4.3kg																										
SSKJ-04	3.6kg	—	—																										
SSKJ-03	3.2kg	SSKJ-03F	3.3kg																										
<p>〈拡幅狭幅ブラケット〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSW-03</td> <td>7.2kg</td> <td>SSW-03F</td> <td>7.2kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) 本体: φ42.7×2.4(STK500) 斜材: φ27.2×1.9(STK400)</p> <p>◎製品の説明 拡幅または狭幅が必要な際に使用します。 拡幅・狭幅は兼用です。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSW-03	7.2kg	SSW-03F	7.2kg																				
メートルサイズ		インチサイズ																											
SSW-03	7.2kg	SSW-03F	7.2kg																										
<p>〈最下段階段調整材〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSCP-12</td> <td>4.3kg</td> <td>SSCP-12F</td> <td>4.4kg</td> </tr> <tr> <td>SSCP-09</td> <td>3.6kg</td> <td>SSCP-09F</td> <td>3.6kg</td> </tr> <tr> <td>SSCP-06</td> <td>2.9kg</td> <td>SSCP-06F</td> <td>2.9kg</td> </tr> <tr> <td>SSCK-12</td> <td>4.6kg</td> <td>SSCK-12F</td> <td>4.6kg</td> </tr> <tr> <td>SSCK-09</td> <td>3.9kg</td> <td>SSCK-09F</td> <td>3.9kg</td> </tr> <tr> <td>SSCK-06</td> <td>3.1kg</td> <td>SSCK-06F</td> <td>3.2kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>主要形状[mm]・(材質) φ42.7×2.4(STK500)</p> <p>◎製品の説明 1層目の階段の下部専用取付材として使用します。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSCP-12	4.3kg	SSCP-12F	4.4kg	SSCP-09	3.6kg	SSCP-09F	3.6kg	SSCP-06	2.9kg	SSCP-06F	2.9kg	SSCK-12	4.6kg	SSCK-12F	4.6kg	SSCK-09	3.9kg	SSCK-09F	3.9kg	SSCK-06	3.1kg	SSCK-06F	3.2kg
メートルサイズ		インチサイズ																											
SSCP-12	4.3kg	SSCP-12F	4.4kg																										
SSCP-09	3.6kg	SSCP-09F	3.6kg																										
SSCP-06	2.9kg	SSCP-06F	2.9kg																										
SSCK-12	4.6kg	SSCK-12F	4.6kg																										
SSCK-09	3.9kg	SSCK-09F	3.9kg																										
SSCK-06	3.1kg	SSCK-06F	3.2kg																										

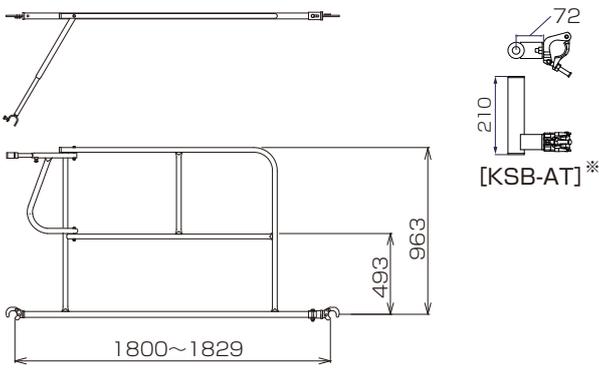
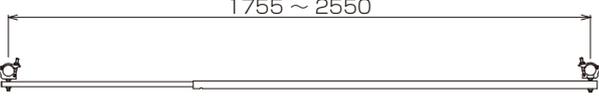
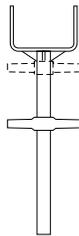
概略図(カッコ内はインチサイズ)	型式・質量・製品説明																
<p>〈専用階段手すり〉</p> <p>発売準備中</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSKT</td> <td>3.3kg</td> <td>SSKTF</td> <td>3.4kg</td> </tr> <tr> <th colspan="4">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="4">27.2×1.9(STK400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 手すりが2層に渡り一直線になるよう、取付金具を工夫しました。中さん兼用ですので、必ず1層に2段(手すり・中さん)取付けてください。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		SSKT	3.3kg	SSKTF	3.4kg	主要形状[mm]・(材質)				27.2×1.9(STK400)			
メートルサイズ		インチサイズ															
SSKT	3.3kg	SSKTF	3.4kg														
主要形状[mm]・(材質)																	
27.2×1.9(STK400)																	
<p>〈大組み・大払し専用吊り金具〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SSJG</td> <td>3.8kg</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">150×130×185(SS400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 大組み・大払し時、吊り元に取り付けます。(取付け方は5-7を参照)</p>	メートル・インチサイズ兼用		SSJG	3.8kg	主要形状[mm]・(材質)		150×130×185(SS400)									
メートル・インチサイズ兼用																	
SSJG	3.8kg																
主要形状[mm]・(材質)																	
150×130×185(SS400)																	

くさび緊結式足場周辺部材

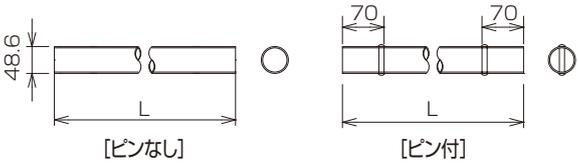
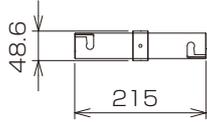
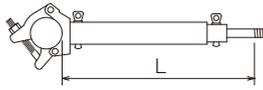
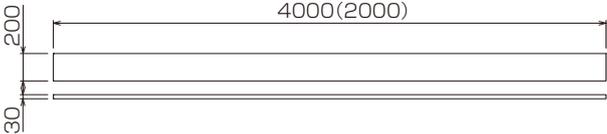
概略図(カッコ内はラインアップ)	型式・質量・製品説明																																			
<p>〈階段〉 認定品</p>  <p>※8段ステップは223</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8段</td> <td>ASS-18B</td> <td>12.9kg</td> <td>ASSF-18B</td> <td>13.0kg</td> <td>上下つかみ金具</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">7段</td> <td>ASS-18SC</td> <td>12.8kg</td> <td>ASSF-18SC</td> <td>12.8kg</td> <td>上下つかみ金具</td> </tr> <tr> <td>ASS-18SUC</td> <td>12.6kg</td> <td>ASSF-18SUC</td> <td>12.6kg</td> <td>下部U字金具</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align:center">主要形状[mm]・(材質)</td> </tr> <tr> <td>共通</td> <td colspan="5">桁材:75×30×2.5(A6005C(A6N01S)-T5)</td> </tr> </tbody> </table>		メートルサイズ		インチサイズ		備考	8段	ASS-18B	12.9kg	ASSF-18B	13.0kg	上下つかみ金具	7段	ASS-18SC	12.8kg	ASSF-18SC	12.8kg	上下つかみ金具	ASS-18SUC	12.6kg	ASSF-18SUC	12.6kg	下部U字金具	主要形状[mm]・(材質)						共通	桁材:75×30×2.5(A6005C(A6N01S)-T5)				
	メートルサイズ		インチサイズ		備考																															
8段	ASS-18B	12.9kg	ASSF-18B	13.0kg	上下つかみ金具																															
7段	ASS-18SC	12.8kg	ASSF-18SC	12.8kg	上下つかみ金具																															
	ASS-18SUC	12.6kg	ASSF-18SUC	12.6kg	下部U字金具																															
主要形状[mm]・(材質)																																				
共通	桁材:75×30×2.5(A6005C(A6N01S)-T5)																																			
<p>〈階段開口部用手すり枠〉 認定品</p>  <p>※妻側手すり材が直角に開くため、階段開口部の床面すき間がなくなりました。</p> <p>※妻側手すり材取付金具は、クランプタイプも用意しました。(KSB90C)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KSB90W</td> <td>12.6kg</td> </tr> <tr> <td>KSB90C</td> <td>12.3kg</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">本体:φ34×2.3(STK400)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 階段開口部の墜落防止措置として使用します。(妻側900mm以上) 妻側手すり材が直角に開くため、階段開口部の床面すき間がなくなりました。 ※妻側手すり材取付金具は、クランプタイプも用意しました。(KSB90C)</p>	メートル・インチサイズ兼用		KSB90W	12.6kg	KSB90C	12.3kg	主要形状[mm]・(材質)		本体:φ34×2.3(STK400)		伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)																								
メートル・インチサイズ兼用																																				
KSB90W	12.6kg																																			
KSB90C	12.3kg																																			
主要形状[mm]・(材質)																																				
本体:φ34×2.3(STK400)																																				
伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)																																				
<p>〈階段開口部用手すり枠〉 認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KSB-912KN</td> <td>11.5kg</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">本体:φ34×2.3(STK400)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 階段開口部の転落防止措置として使用します。(妻側900mm以上)</p>	メートル・インチサイズ兼用		KSB-912KN	11.5kg	主要形状[mm]・(材質)		本体:φ34×2.3(STK400)		伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)																										
メートル・インチサイズ兼用																																				
KSB-912KN	11.5kg																																			
主要形状[mm]・(材質)																																				
本体:φ34×2.3(STK400)																																				
伸縮材:φ27.2×1.9(STK400)																																				
<p>〈ネットフレーム〉(スカイフェンス) 認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PNK-18SN</td> <td>9.0kg</td> <td>PNFK-18SN</td> <td>9.2kg</td> </tr> <tr> <td>PNK-15SN</td> <td>7.8kg</td> <td>PNFK-15SN</td> <td>8.0kg</td> </tr> <tr> <td>PNK-12SN</td> <td>6.6kg</td> <td>PNFK-12SN</td> <td>6.7kg</td> </tr> <tr> <td>PNK-09SN</td> <td>5.3kg</td> <td>PNFK-09SN</td> <td>5.4kg</td> </tr> <tr> <td>PNK-06SN</td> <td>3.6kg</td> <td>PNFK-06SN</td> <td>3.7kg</td> </tr> <tr> <th colspan="4">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="4">PLO.8(先メッキ鋼板)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 パンチングメタルとフレームの一体構造です。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		PNK-18SN	9.0kg	PNFK-18SN	9.2kg	PNK-15SN	7.8kg	PNFK-15SN	8.0kg	PNK-12SN	6.6kg	PNFK-12SN	6.7kg	PNK-09SN	5.3kg	PNFK-09SN	5.4kg	PNK-06SN	3.6kg	PNFK-06SN	3.7kg	主要形状[mm]・(材質)				PLO.8(先メッキ鋼板)						
メートルサイズ		インチサイズ																																		
PNK-18SN	9.0kg	PNFK-18SN	9.2kg																																	
PNK-15SN	7.8kg	PNFK-15SN	8.0kg																																	
PNK-12SN	6.6kg	PNFK-12SN	6.7kg																																	
PNK-09SN	5.3kg	PNFK-09SN	5.4kg																																	
PNK-06SN	3.6kg	PNFK-06SN	3.7kg																																	
主要形状[mm]・(材質)																																				
PLO.8(先メッキ鋼板)																																				

■ 枠組足場兼用部材

概略図(カッコ内はラインアップ)	型式・質量・製品説明																																				
<p>〈床付き布わく〉</p> <p>認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">メートルサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>YK-518</td> <td>16.8kg</td> <td>YK-218</td> <td>8.7kg</td> </tr> <tr> <td>YK-515</td> <td>14.6kg</td> <td>YK-215</td> <td>7.5kg</td> </tr> <tr> <td>YK-512</td> <td>11.8kg</td> <td>YK-212</td> <td>6.2kg</td> </tr> <tr> <td>YK-509</td> <td>9.3kg</td> <td>YK-209</td> <td>5.0kg</td> </tr> <tr> <td>YK-506</td> <td>6.1kg</td> <td>YK-206</td> <td>3.8kg</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">本体:PL1.12(SS400)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">つかみ金具:PL8.0(SS400)</td> </tr> </tbody> </table>	メートルサイズ				YK-518	16.8kg	YK-218	8.7kg	YK-515	14.6kg	YK-215	7.5kg	YK-512	11.8kg	YK-212	6.2kg	YK-509	9.3kg	YK-209	5.0kg	YK-506	6.1kg	YK-206	3.8kg	主要形状[mm]・(材質)		本体:PL1.12(SS400)		つかみ金具:PL8.0(SS400)							
メートルサイズ																																					
YK-518	16.8kg	YK-218	8.7kg																																		
YK-515	14.6kg	YK-215	7.5kg																																		
YK-512	11.8kg	YK-212	6.2kg																																		
YK-509	9.3kg	YK-209	5.0kg																																		
YK-506	6.1kg	YK-206	3.8kg																																		
主要形状[mm]・(材質)																																					
本体:PL1.12(SS400)																																					
つかみ金具:PL8.0(SS400)																																					
<p>〈ジャッキ型ベース金具〉</p> <p>認定品</p>  <p>BB-35 : 350 BB-25 : 250 □140</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BB-35</td> <td>4.4kg</td> </tr> <tr> <td>BB-25</td> <td>3.8kg</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">ねじ棒:φ35(SGD3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>高さ調整範囲:55~350mm(BB-35)、55~250mm(BB-25)</p> <p>◎製品の説明 最下層で支柱のレベルを合わせるために使用します。</p>	メートル・インチサイズ兼用		BB-35	4.4kg	BB-25	3.8kg	主要形状[mm]・(材質)		ねじ棒:φ35(SGD3)																											
メートル・インチサイズ兼用																																					
BB-35	4.4kg																																				
BB-25	3.8kg																																				
主要形状[mm]・(材質)																																					
ねじ棒:φ35(SGD3)																																					
<p>〈幅木〉</p> <p>認定品</p>  <p>取付金具</p> <p>※FN-09ML/06MLは長さ185</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートルサイズ</th> <th colspan="2">インチサイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FN-18M</td> <td>4.5kg</td> <td>FN-18</td> <td>4.6kg</td> </tr> <tr> <td>FN-15M</td> <td>3.8kg</td> <td>FN-15</td> <td>3.9kg</td> </tr> <tr> <td>FN-12M</td> <td>3.2kg</td> <td>FN-12</td> <td>3.2kg</td> </tr> <tr> <td>FN-09M</td> <td>2.5kg</td> <td>FN-09</td> <td>2.5kg</td> </tr> <tr> <td>FN-09ML</td> <td>2.5kg</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>FN-06M</td> <td>1.8kg</td> <td>FN-06</td> <td>1.8kg</td> </tr> <tr> <td>FN-06ML</td> <td>1.8kg</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">PL0.8(先メッキ鋼板)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 落下防止措置として使用します。 L形のため、床材と建地のすき間をなくします。</p>	メートルサイズ		インチサイズ		FN-18M	4.5kg	FN-18	4.6kg	FN-15M	3.8kg	FN-15	3.9kg	FN-12M	3.2kg	FN-12	3.2kg	FN-09M	2.5kg	FN-09	2.5kg	FN-09ML	2.5kg	—	—	FN-06M	1.8kg	FN-06	1.8kg	FN-06ML	1.8kg	—	—	主要形状[mm]・(材質)		PL0.8(先メッキ鋼板)	
メートルサイズ		インチサイズ																																			
FN-18M	4.5kg	FN-18	4.6kg																																		
FN-15M	3.8kg	FN-15	3.9kg																																		
FN-12M	3.2kg	FN-12	3.2kg																																		
FN-09M	2.5kg	FN-09	2.5kg																																		
FN-09ML	2.5kg	—	—																																		
FN-06M	1.8kg	FN-06	1.8kg																																		
FN-06ML	1.8kg	—	—																																		
主要形状[mm]・(材質)																																					
PL0.8(先メッキ鋼板)																																					
<p>〈妻側幅木〉</p> <p>認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FT-912</td> <td>2.6kg</td> </tr> <tr> <td>FT-069</td> <td>2.0kg</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">PL0.8(先メッキ鋼板)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 落下防止措置として使用します。</p>	メートル・インチサイズ兼用		FT-912	2.6kg	FT-069	2.0kg	主要形状[mm]・(材質)		PL0.8(先メッキ鋼板)																											
メートル・インチサイズ兼用																																					
FT-912	2.6kg																																				
FT-069	2.0kg																																				
主要形状[mm]・(材質)																																					
PL0.8(先メッキ鋼板)																																					

概略図(カッコ内はラインアップ)	型式・質量・製品説明												
<p>〈階段開口部用手すり枠〉</p> <p>認定品</p>  <p>※KSB-ATは認定品外</p>	<table border="1" data-bbox="766 257 1492 470"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KSB-912LN</td> <td>11.3kg</td> </tr> <tr> <td>KSB-AT</td> <td>1.1kg</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">本体: φ34×2.3(STK400)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎製品の説明 階段開口部の転落防止措置として使用します。</p> <p>※「KSB-912LN」を使用時は、「KSB-AT」も必要です。</p>	メートル・インチサイズ兼用		KSB-912LN	11.3kg	KSB-AT	1.1kg	主要形状[mm]・(材質)		本体: φ34×2.3(STK400)		伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)	
メートル・インチサイズ兼用													
KSB-912LN	11.3kg												
KSB-AT	1.1kg												
主要形状[mm]・(材質)													
本体: φ34×2.3(STK400)													
伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)													
<p>〈階段用手すり〉</p> 	<table border="1" data-bbox="766 772 1492 952"> <thead> <tr> <th colspan="2">メートル・インチサイズ兼用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>AT-II</td> <td>5.7kg</td> </tr> <tr> <th colspan="2">主要形状[mm]・(材質)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">本体: φ34×2.3(STK400)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)</td> </tr> </tbody> </table>	メートル・インチサイズ兼用		AT-II	5.7kg	主要形状[mm]・(材質)		本体: φ34×2.3(STK400)		伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)			
メートル・インチサイズ兼用													
AT-II	5.7kg												
主要形状[mm]・(材質)													
本体: φ34×2.3(STK400)													
伸縮材: φ27.2×1.9(STK400)													
<p>〈大引受ジャッキ〉</p> 	<p>枠組足場用一般品</p> <p>◎製品の説明 大引きを受ける際に使用します。取付けは支柱ジョイントを外して行います。</p>												

2 製品の概要

概略図(カッコ内はラインアップ)	型式・質量・製品説明																														
<p>〈単管パイプ・単管ジョイント〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>長さ(L)</th> <th>質量</th> <th>長さ(L)</th> <th>質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.0m</td> <td>2.73kg</td> <td>4.0m</td> <td>10.9kg</td> </tr> <tr> <td>1.5m</td> <td>4.10kg</td> <td>4.5m</td> <td>12.3kg</td> </tr> <tr> <td>2.0m</td> <td>5.46kg</td> <td>5.0m</td> <td>13.7kg</td> </tr> <tr> <td>2.5m</td> <td>6.83kg</td> <td>5.5m</td> <td>15.0kg</td> </tr> <tr> <td>3.0m</td> <td>8.19kg</td> <td>6.0m</td> <td>16.4kg</td> </tr> <tr> <td>3.5m</td> <td>9.56kg</td> <td colspan="2">ピン付は2.0mから</td> </tr> </tbody> </table>	長さ(L)	質量	長さ(L)	質量	1.0m	2.73kg	4.0m	10.9kg	1.5m	4.10kg	4.5m	12.3kg	2.0m	5.46kg	5.0m	13.7kg	2.5m	6.83kg	5.5m	15.0kg	3.0m	8.19kg	6.0m	16.4kg	3.5m	9.56kg	ピン付は2.0mから			
長さ(L)	質量	長さ(L)	質量																												
1.0m	2.73kg	4.0m	10.9kg																												
1.5m	4.10kg	4.5m	12.3kg																												
2.0m	5.46kg	5.0m	13.7kg																												
2.5m	6.83kg	5.5m	15.0kg																												
3.0m	8.19kg	6.0m	16.4kg																												
3.5m	9.56kg	ピン付は2.0mから																													
<p>〈単管ジョイント〉</p> <p>認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.7kg</td> </tr> </tbody> </table>	質量	0.7kg																												
質量																															
0.7kg																															
<p>〈クランプ〉</p> <p>認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>質量</th> <th>品名</th> <th>質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直交</td> <td>0.7kg</td> <td>養生用</td> <td>0.5kg</td> </tr> <tr> <td>自在</td> <td>0.7kg</td> <td>コーナー用</td> <td>0.45kg</td> </tr> </tbody> </table>	品名	質量	品名	質量	直交	0.7kg	養生用	0.5kg	自在	0.7kg	コーナー用	0.45kg																		
品名	質量	品名	質量																												
直交	0.7kg	養生用	0.5kg																												
自在	0.7kg	コーナー用	0.45kg																												
<p>〈壁つなぎ〉</p> <p>認定品</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>型式</th> <th>調整範囲(L)</th> <th>質量</th> <th>型式</th> <th>調整範囲(L)</th> <th>質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A-160</td> <td>160-200mm</td> <td>0.80kg</td> <td>A-400</td> <td>320-480mm</td> <td>1.15kg</td> </tr> <tr> <td>A-200</td> <td>200-240mm</td> <td>0.85kg</td> <td>A-600</td> <td>480-670mm</td> <td>1.45kg</td> </tr> <tr> <td>A-300</td> <td>240-320mm</td> <td>0.95kg</td> <td>A-800</td> <td>670-860mm</td> <td>1.75kg</td> </tr> <tr> <td>A-350</td> <td>280-400mm</td> <td>1.05kg</td> <td>A-1000</td> <td>860-1050mm</td> <td>2.00kg</td> </tr> </tbody> </table>	型式	調整範囲(L)	質量	型式	調整範囲(L)	質量	A-160	160-200mm	0.80kg	A-400	320-480mm	1.15kg	A-200	200-240mm	0.85kg	A-600	480-670mm	1.45kg	A-300	240-320mm	0.95kg	A-800	670-860mm	1.75kg	A-350	280-400mm	1.05kg	A-1000	860-1050mm	2.00kg
型式	調整範囲(L)	質量	型式	調整範囲(L)	質量																										
A-160	160-200mm	0.80kg	A-400	320-480mm	1.15kg																										
A-200	200-240mm	0.85kg	A-600	480-670mm	1.45kg																										
A-300	240-320mm	0.95kg	A-800	670-860mm	1.75kg																										
A-350	280-400mm	1.05kg	A-1000	860-1050mm	2.00kg																										
<p>〈敷板〉</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>長さ</th> <th>質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4m</td> <td>20kg</td> </tr> <tr> <td>2m</td> <td>10kg</td> </tr> </tbody> </table>	長さ	質量	4m	20kg	2m	10kg																								
長さ	質量																														
4m	20kg																														
2m	10kg																														

3

安全のために(必ずご一読ください)

周囲の方々および施工者と使用者の安全確保のため、守っていただきたいことをまとめました。

詳細は「改訂版 くさび緊結式足場の組立て及び使用に関する技術基準(一般社団法人仮設工業会発行)」でご確認ください。



**必ず行って
いただくこと**



**行っては
いけないこと**



**注意して
いただくこと**



警告 誤った取扱時、死亡または重傷を負う／負わせることがあります



許容支持力等以下とする

二側本足場で使用する

足場の破壊、倒壊のおそれ
作業員墜落のおそれ



危険 誤った取扱時、死亡または重傷を負う／負わせる可能性があります

	項目	誤った取扱時のリスク
	【全体】	
!	当社指定の部材を使用する	足場の破壊、倒壊のおそれ 作業員墜落のおそれ
	使用前に部材の損傷、変形、腐食等を確認する	
	組立て、解体は原則「手すり先行工法」で行う	
	手すり・中さん・先行手すり筋交い・床付き布わくの取付けは、全層全スパンに行う	
	後踏み側には、先行手すり筋交いを取付ける	
	前踏み側には、先行手すり筋交い、または手すり・中さんを取付ける	落下物による加害のおそれ
	妻側には、手すり・中さんを設ける	
	後踏み側および妻側には、メッシュシートまたは高さ100mm以上の幅木を設けるか、同等以上の措置を講ずる	足場および朝顔の破壊、倒壊のおそれ
	前踏み側には、高さ100mm以上の幅木を設けるか、同等以上の措置を講ずる	
	朝顔の取付けは、以下に従う ●朝顔の支持材、または吊材は、腕木材取付位置付近 ●朝顔の支持材、または吊材取付位置の前踏み側全スパンに壁つなぎを設ける	足場の破壊、倒壊のおそれ
労働安全衛生規則第567条および第655条に従い、各々の立場で適切な時期・内容で点検を行う		
作業のためやむを得ず部材を一時的に取外す前に、足場の強度を確認する		
やむを得ず部材を一時的に取外した際、当該作業終了後直ちに現状に復する	足場の破壊、倒壊のおそれ	

3 安全のために(必ずご一読ください)

	項目	誤った取扱時のリスク
	【補強(必要時)】	
	専用補剛材を後踏み側、前踏み側両方に取付ける	足場の破壊、倒壊のおそれ
	専用補剛材は支柱と腕木材に確実に固定する	
	建地(支柱)の鋼管補強は以下の通りとする ●鋼管は足場用鋼管を使用 ●緊結金具は自在型を使用 ●緊結金具の固定位置は ・鋼管上端および下端 ・各層の腕木の位置付近 ・単管ジョイントの位置付近	
	【基礎部】	
!	基礎が十分な支持力を有することを確認する	足場の破壊、倒壊のおそれ
	地盤状況に応じ、敷板等を使用する	
	支柱最下端にジャッキ型ベース金具を使用する	
	ジャッキ型ベース金具は350mm以下で使用する	
	各支柱のレベルを揃える	
	最下部支柱の下部に根がらみを桁行方向、梁間方向それぞれに同一レベルで設ける	
	根がらみは最下部支柱の下部と強固に結合する	
	【支柱】	
	支柱間隔は以下の通りとする ●桁行方向：1,829mm以下 ●梁間方向：1,219mm以下	足場の破壊、倒壊のおそれ
	支柱の継ぎ足し時は抜け止めを確実にを行う	
	【先行手すり筋交い】	
	先行手すり筋交いは支柱に確実に固定する	足場の破壊、倒壊のおそれ
	先行手すり筋交いの取付け・取外しは、作業者および機材ともバランスに注意する	作業者墜落のおそれ 機材墜落のおそれ
	先行手すり筋交いの取付け・取外し時、筋交い部が上部フックを起点とした振り子状態にならないようにする	機材墜落のおそれ 作業者に筋交い部が衝突のおそれ
⊘	最上段の先行手すり筋交いは、荷取り作業時等においても取外さない	作業者墜落のおそれ
	先行手すり筋交いを、資材等の荷揚げの吊元としない	資材等の墜落のおそれ

	項目	誤った取扱時のリスク
!	組立て、解体作業時の最上層では、先行手すり筋交いに安全帯を取付け作業する	作業員墜落のおそれ
	先行手すり筋交いを安全帯取付け設備とする場合、以下の通りとする <ul style="list-style-type: none"> ●安全帯フックは先行手すり筋交い手すりに掛ける ●先行手すり筋交い1枠に作業員1人とする ●作業床から地面または機器設備等までの垂直距離は2層以上とする 	作業員墜落のおそれ 作業員の地面または機器設備等衝突のおそれ
!	【手すり・中さん・腕木材】	
	手すり・中さん・腕木材は支柱に以下の高さで取付ける <ul style="list-style-type: none"> ●手すり：床面から2段目の連結リング ●中さん：床面から1段目の連結リング ●腕木材：1本目2,000mm以下 2本目以降床面から4段目の連結リング 	足場の破壊、倒壊のおそれ 作業員墜落のおそれ
	手すり・中さん・腕木材は支柱に確実に固定する	
	【床付き布わく】	
	床付き布わくは全層全スパンにおいて梁間間隔に合うよう、各スパンにわたり連続して敷並べる	作業員墜落のおそれ
	床付き布わくのつかみ金具が腕木材と確実にロックされているか確認する	作業員墜落のおそれ 床付き布わく墜落のおそれ
	【壁つなぎ】	
	壁つなぎは、原則以下の間隔で設ける <ul style="list-style-type: none"> ●垂直方向：2層以内 ●水平方向：3スパン以内 	足場の破壊、倒壊のおそれ
	壁つなぎは以下の箇所に設ける <ul style="list-style-type: none"> ●足場側：腕木材付近の支柱(上下200mm以内) ●躯体側：堅固な箇所 	
	足場にシート等を張る場合、別途風荷重を計算し壁つなぎを密に設けるなど安全性を確認する	
	【梁枠】	
	足場計画時、梁枠を支持する支柱の負担する荷重が許容荷重を超えていないことを計算して確認する	足場の破壊、倒壊のおそれ
梁枠は専用梁枠を使用する		
梁枠は後踏み側・前踏み側両面に取付ける		
梁枠は両側の支持するスパンの床レベルに取付ける		
梁枠の上に梁枠上ベースを取付け、上方の支柱に確実に固定する		
梁枠上ベースに床付き布わくを敷設する		
梁枠の左右1スパンと上方4層(梁枠の上方1層目除く)は、前踏み・後踏みとも先行手すり筋交いを取り付ける		
梁枠支持部の両外側に1スパン以上を設ける		

3 安全のために(必ずご一読ください)

	項目	誤った取扱時のリスク
	【梁杵】(つづき)	
	梁杵を支持する支柱の負担する荷重が許容荷重を超えた場合、支柱を補剛材または単管パイプで補強する	足場の破壊、倒壊のおそれ
	梁杵の両端支持部に壁つなぎを設ける	
	【階段】	
	階段と2層以下ごとに踊り場を設ける	作業者墜落のおそれ
	手すり・中さんを以下の高さで取付ける ●手すり：階段取付け腕木材から2段目の連結リング ●中さん：階段取付け腕木材から1段目の連結リング	
	階段開口部に階段開口部用手すり杵等を設ける	
	【拡幅狭幅ブラケット】	
	拡幅・狭幅は、全層間で1回のみとする	足場の破壊、倒壊のおそれ
	桁側部材は、前踏み側・後踏み側とも先行手すり筋交いとする	
	壁つなぎの取付けは、拡幅・狭幅層の上下全スパンに行う	
	拡幅狭幅ブラケットのくさびは、腕木材が結合されている連結リングに確実に打ち込む	ブラケットおよび作業者墜落のおそれ
拡幅・狭幅時、躯体との距離(壁つなぎの長さ)に注意する	足場の破壊、倒壊のおそれ	

本足場として使用

4

使用基準と施工パターン

4-1 二側本足場

使用基準

■支柱許容荷重

足場の構成	支柱1本あたりの許容支持力
補強なし	11.0kN(1,120kg)
補剛材による補強	17.1kN(1,740kg)
単管パイプによる補強	15.9kN(1,620kg)

■積載荷重

梁間方向の支柱間隔	1層1スパンの積載荷重
600mm	250kg
900mm	
1200mm	

■先行手すり筋交いの許容水平抵抗力

型式	許容水平抵抗力
全タイプ	3.75kN

施工パターン

■前踏み側(躯体側)二段手すり

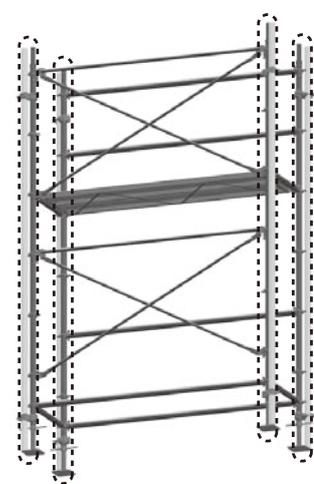
・補強なし



・補剛材による補強

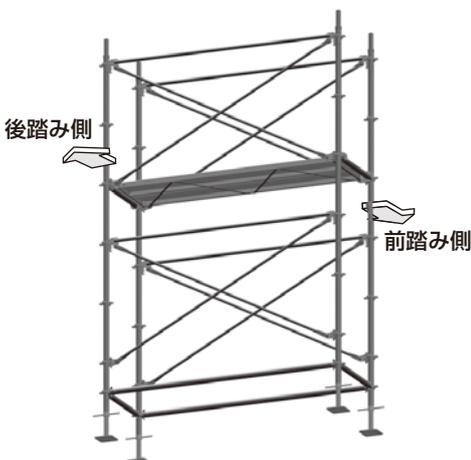


・単管パイプによる補強



■両面先行手すり筋交い

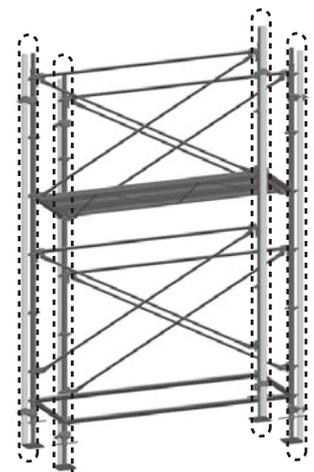
・補強なし



・補剛材による補強



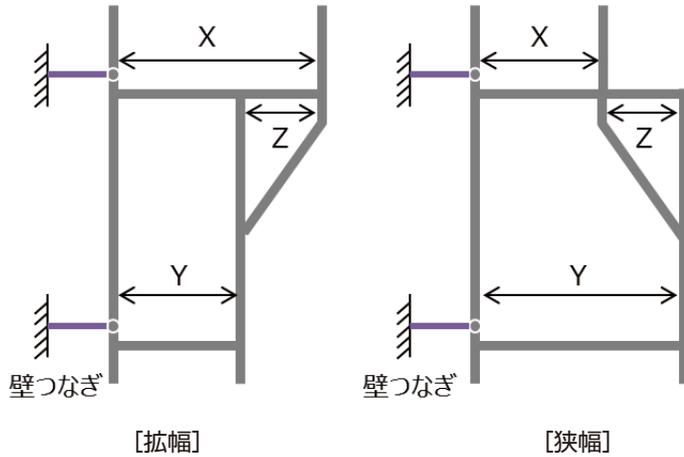
・単管パイプによる補強



4-2 拡幅狭幅ブラケット

使用基準

■使用可能ブラケット幅



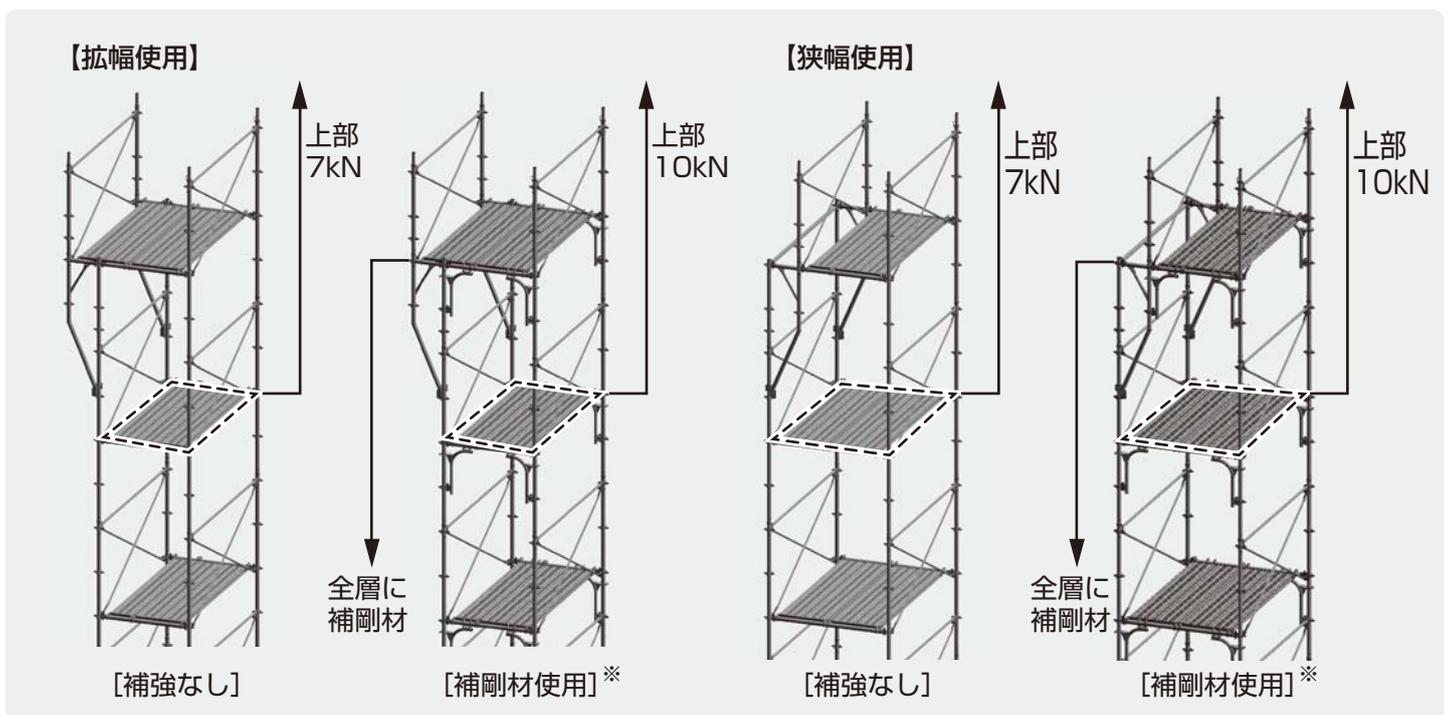
拡幅・狭幅回数 全層間で1回のみ

拡幅 [$Y \geq 0.6X$]	
下層幅 [Y]	ブラケット幅 [Z] [mm]
	300(305)
600(610)	○
900(914)	○
1200(1219)	拡幅不可
狭幅 [$X \geq 0.6Y$]	
900(914)	○
1200(1219)	

■許容支持力、壁つなぎ位置、桁側部材

拡幅・狭幅部より上層の支柱1本あたりの許容支持力		壁つなぎ位置	桁側部材	
補強なし	補剛材使用		後踏み側	前踏み側
7.0kN(714kg)	10.0kN(1,020kg)	拡幅・狭幅層の上下全スパン	先行手すり筋交い	

施工パターン



※補剛材は
拡幅から下部
全層に必要

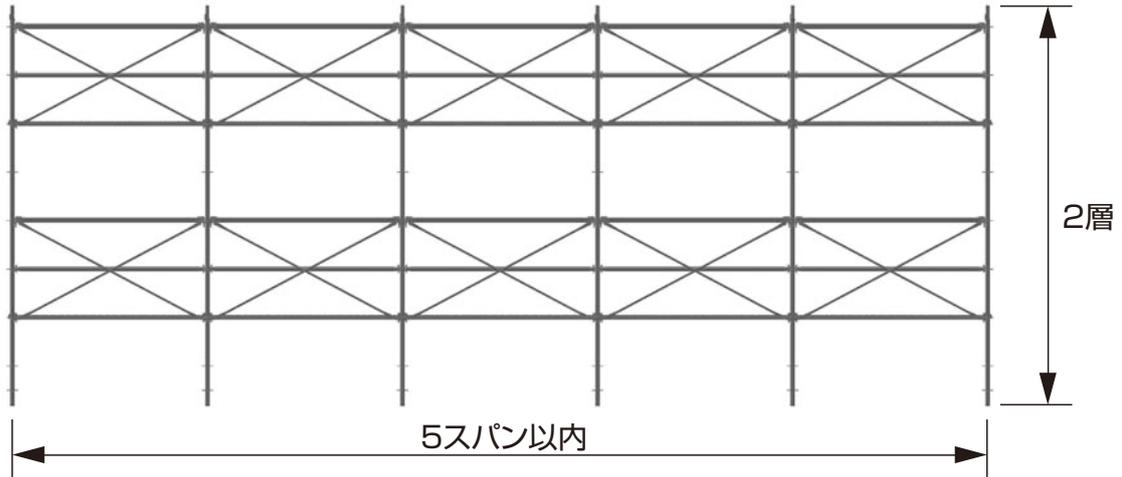
※補剛材は
拡幅から下部
全層に必要

4-3 大組み・大払し時

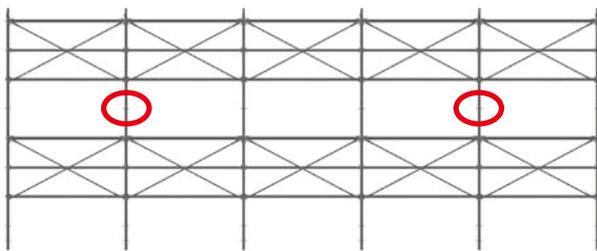
使用基準

大きさ	2層5スパン以内
使用支柱	36サイズ(SSP-36) ^注
吊り元	専用吊り金具またはシャックル

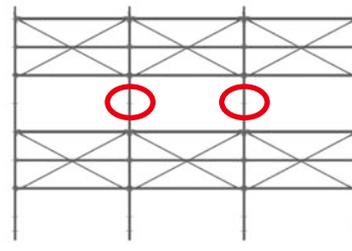
注)36サイズ以外の支柱は使用禁止



施工パターン

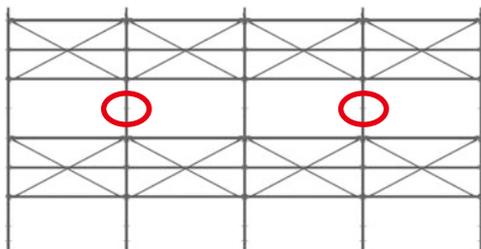


[2層5スパン]



[2層3スパン]

上から4枚目の
連結リング×4本



[2層4スパン]

○ : 吊り元

■吊り元

専用吊り金具 (SSJG)	シャックル ^注 (呼び径: 22)

注)シャックルを使用する際は、支柱連結リングの穴を使用して吊らず、写真上右のように行ってください。

36サイズ
(SSP-36)

5

組立手順

5-1 標準的な組立手順 (前踏み側:2段手すりの場合)

警告



- 許容支持力以下で使用する
- 二側本足場で使用する

危険



- 当社指定の部材を使用する
- 手すり・中さん・先行手すり筋交い・床付き布わくは、全層全スパンに取付ける
- 後踏み側には、先行手すり筋交いを取付ける
- 前踏み側には、先行手すり筋交いまたは手すり・中さんを取付ける
- 妻側には、手すり・中さんを取付ける
- 後踏み側および妻側には、メッシュシートまたは高さ100 mm以上の幅木、または同等以上の措置をする
- 前踏み側には、高さ100 mm以上の幅木、または同等以上の措置をする

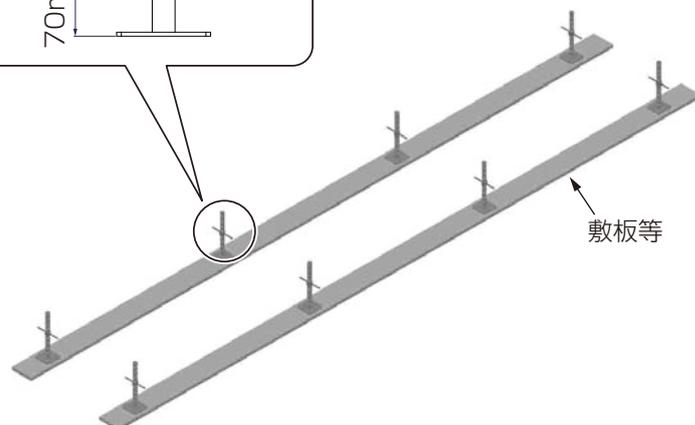
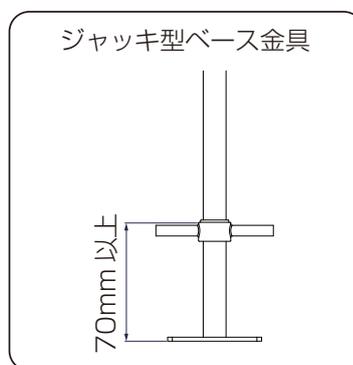
支柱位置スミ出し・ジャッキ型ベース金具の配置

- 1 支柱設置位置をスミ出しする。
- 2 スミ出し位置にジャッキ型ベース金具を配置する。



施工ポイント

- レベルの微調整が容易になるよう、ジャッキ型ベース金具の調節ナットの高さを配置前に調整しておく
- 最下段階調整材を使用時は、ジャッキ型ベース金具の調節ナット上端高さを70 mm以上で使用



危険



- 基礎支持力を確認
- 地盤状況で敷板等使用
- ジャッキ型ベース金具は、調節ナット上端高さを350mm以下(BB-35使用時)、または250mm以下(BB-25使用時)で使用

支柱、根がらみの取付け

- 1 支柱をジャッキ型ベース金具に差し込む。
- 2 根がらみ(水平つなぎ)を支柱の連結リングに、桁行・梁間方向すべてに取付ける。^{*}
このとき根がらみのくさびは差し込む程度にしておく。
- 3 レベルを調整後、くさびをハンマーで確実に打ち込む。

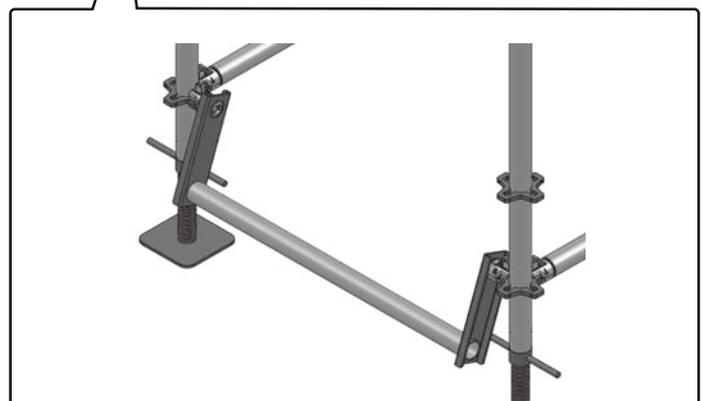
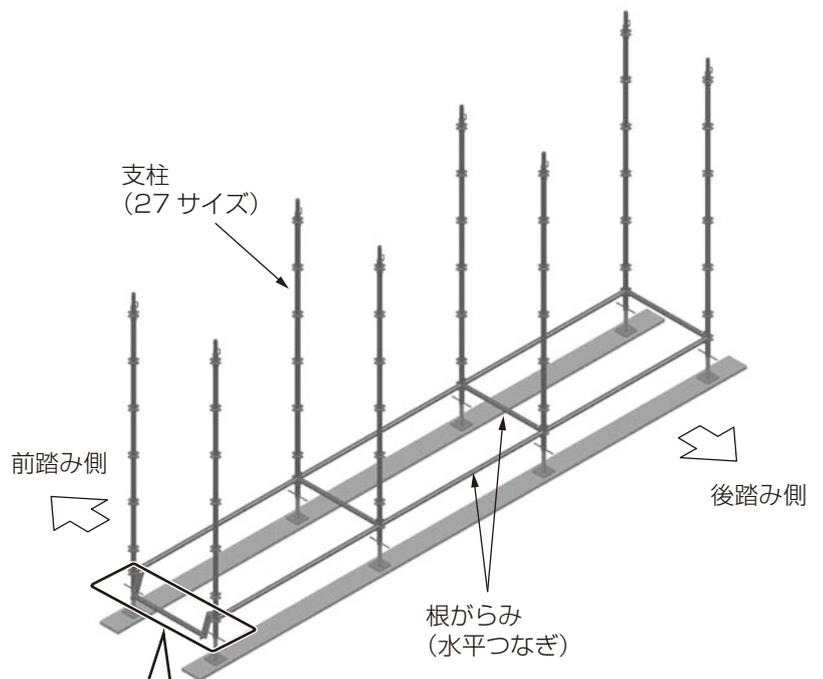
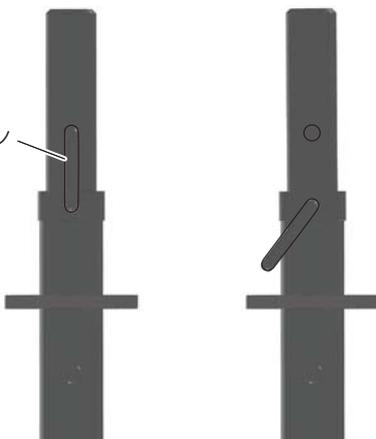
 施工ポイント

- 支柱が倒れないように支えながら組立てる
- 支柱は27サイズ(SSP-27)を使用
- 支柱をジャッキ型ベース金具に差し込む前に、支柱ジョイントのロックピンがロック位置にあることを確認する

[ロック位置]

[ロック解除]

ロックピン



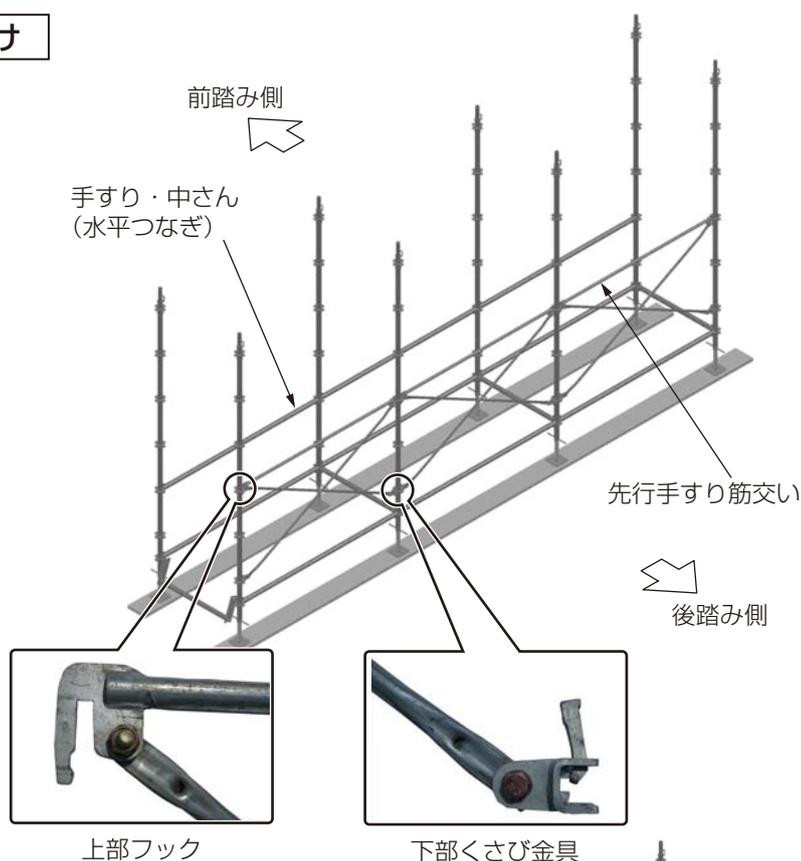
※最下段階調整材使用の場合は、根がらみ取付位置に最下段階調整材を取付ける

 施工ポイント

- 最下段階調整材が地面に当たるため、ジャッキ型ベース金具の調節ナット上端高さを70mm以上で使用

先行手すり筋交い、手すり・中さんの取付け

- 1 先行手すり筋交いの上部フックを、後踏み側の支柱緊結部(連結リング)に差し込む。
- 2 下部くさび金具を支柱緊結部に取付け、くさびをハンマーで確実に打ち込む。
- 3 手すり・中さん(水平つなぎ)を、前踏み側に取付ける。
- 4 手すり・中さんのくさびをハンマーで確実に打ち込む。

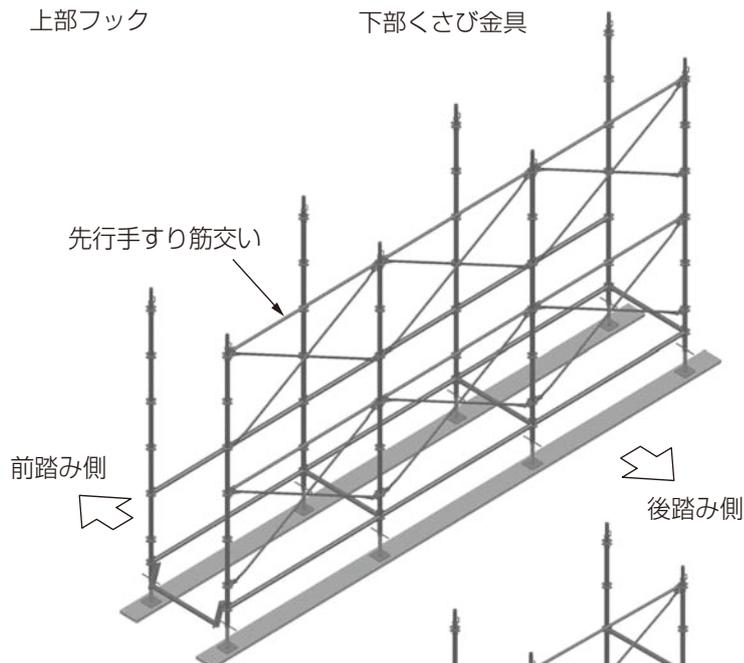


施工ポイント

- 一層目は手すり・中さん兼用で、下から3段目の連結リングに取付ける
- 先行手すり筋交いの斜材の合わせは「右前」(右の斜材が手前)

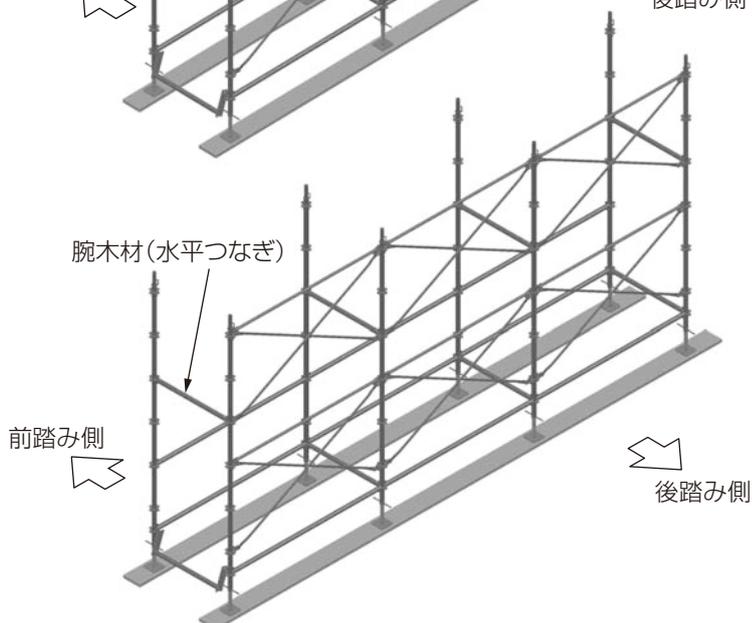
先行手すり筋交いの取付け

- 1 先行手すり筋交いの上部フックを後踏み側の支柱緊結部(連結リング)に差し込む。
- 2 下部くさび金具を支柱緊結部に取付け、くさびをハンマーで確実に打ち込む。



腕木材の取付け

- 1 腕木材(水平つなぎ)を、前工程で取付けた先行手すり筋交いの下部くさび金具と同じ高さに取付ける。
- 2 くさびをハンマーで確実に打ち込む。



⚠ 危険



- 腕木材取付け高さは、床面より
1本目 2,000mm以下
2本目以降 4段目の連結リング

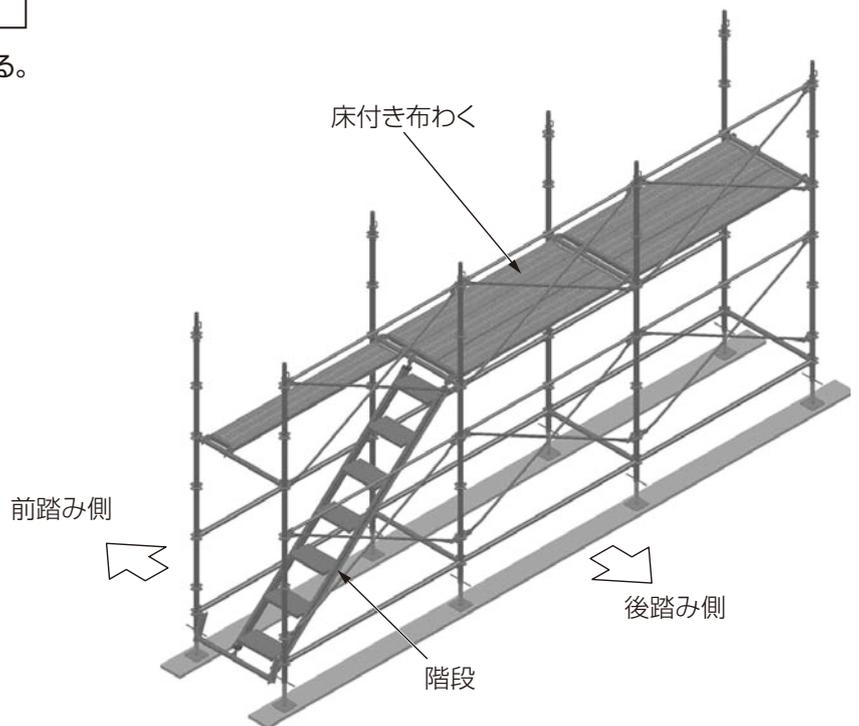
5 組立手順

床付き布わく、階段の取付け

- 1 床付き布わくを腕木材(水平つなぎ)に取付ける。
- 2 階段を腕木材に取付ける。

施工ポイント

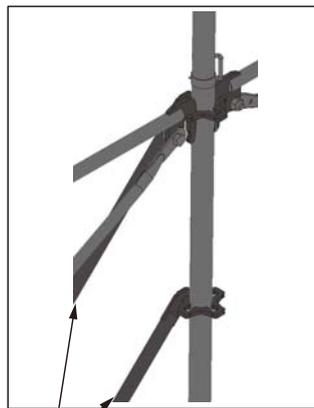
- 最下段階段調整材(SSCPシリーズ)は、バーを持ち上げながら階段のつかみ金具を噛ませて取付ける



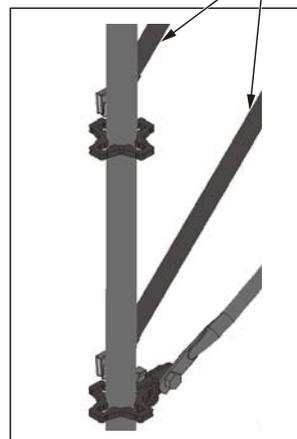
専用階段手すりの取付け

- 1 専用階段手すりの上部フックを上段の支柱緊結部(連結リング)に差し込む。
- 2 下部くさび金具を支柱緊結部に取付け、くさびをハンマーで確実に打ち込む。
- 3 同様に専用階段手すりをもう1本取付ける。

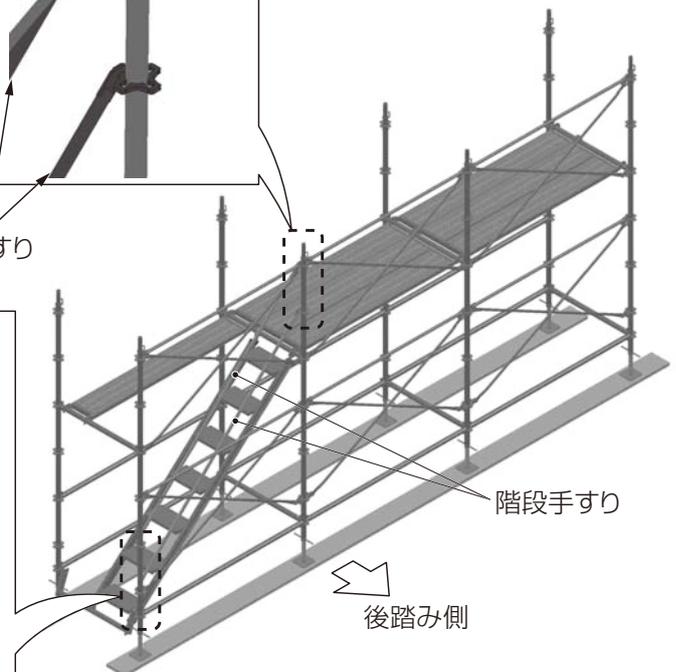
2 段手すり上部



階段手すり

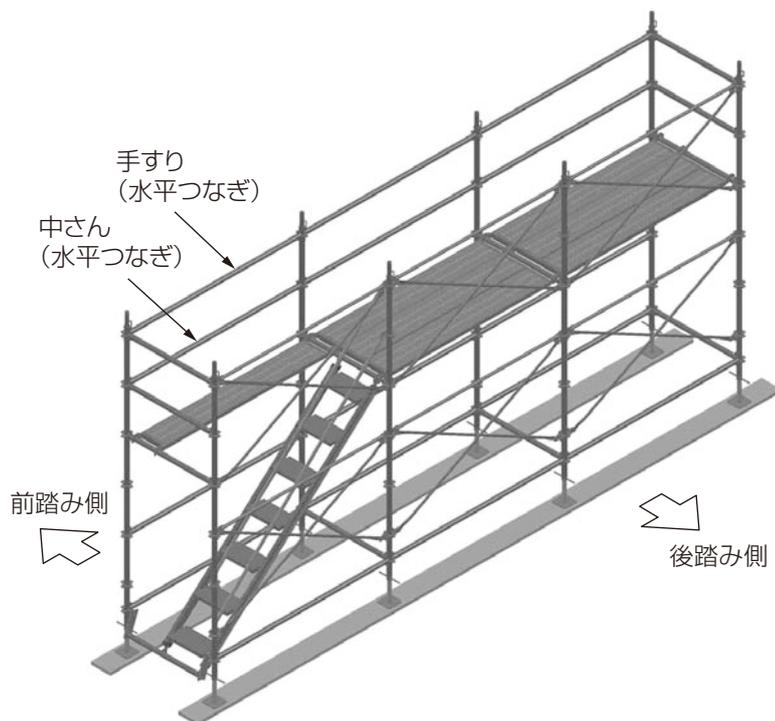


2 段手すり下部



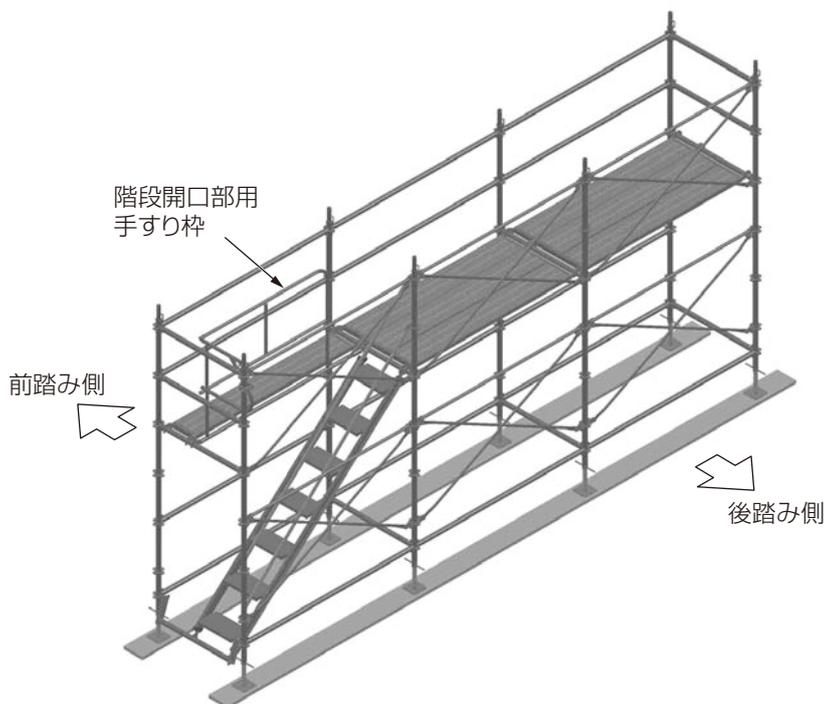
手すり、中さんの取付け

- 1 手すり、および中さん(水平つなぎ)を、前踏み側と両妻側の所定の位置に取付ける。
- 2 くさびをハンマーで確実に打ち込む。



階段開口部用手すり枠の取付け

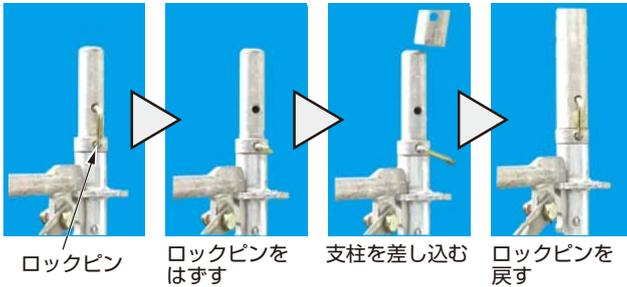
- 1 階段開口部用手すり枠の両下部つかみ金具を、腕木材(水平つなぎ)に取付ける。
- 2 階段開口部用手すり枠の妻側手すり材を開き、取付金具と支柱を結合する。



5 組立手順

支柱の継ぎ足し

- 1 支柱ジョイントのロックピンをはずしてから、継ぎ足す支柱を差し込む。
- 2 ロックピンを戻して支柱をロック(固定)する。



施工ポイント

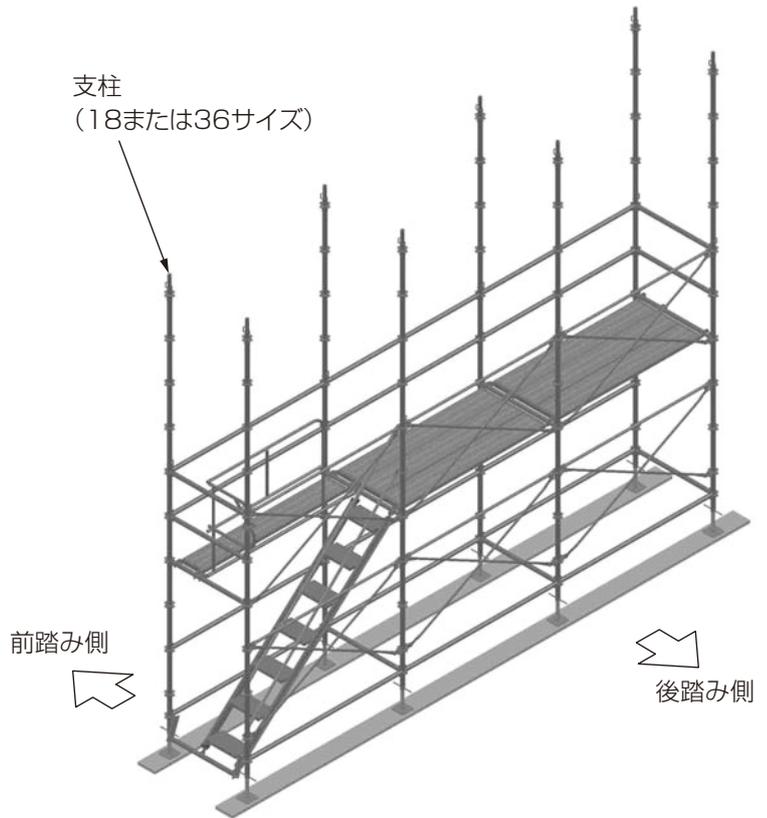
- 継ぎ足す支柱は、18サイズ(SSP-18)または36サイズ(SSP-36)を使用

⚠ 危険



- 支柱を落とさないように注意(支柱の継ぎ足し時)
- 支柱ジョイントの抜け止めを確実に実施

支柱
(18または36サイズ)



3層目以降の取付け

- 1 以降は以下の順序で取付ける。

① 先行手すり筋交い	⑤ 床付き布わく
② 腕木材(水平つなぎ)	⑥ 手すり、中さん
③ 階段	⑦ 階段開口部用
④ 専用階段手すり	手すり枠

⚠ 危険

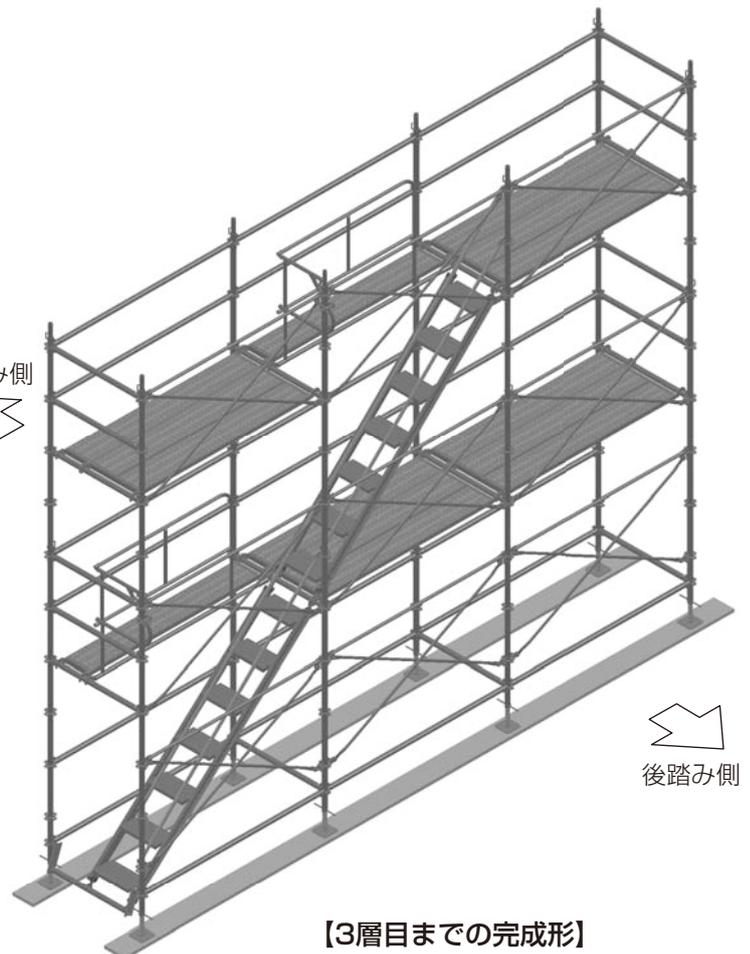


- 壁つなぎ取付けは、2層3スパン以内
- 壁つなぎ取付けは、支柱と腕木材交点付近(上下200mm以内)
- 階段部には2層以下ごとに踊り場を設ける
- 階段脇の手すり・中さんの取り付け高さは、手すり:階段取付け腕木材から2段目の連結リング
中さん:階段取付け腕木材から1段目の連結リング



- 最上段の先行手すり筋交いは、荷取り作業時等でも取り外さない
- 先行手すり筋交いを荷揚げの吊元としない

前踏み側



後踏み側

【3層目までの完成形】

※詳細は[5-2]「一般部の壁つなぎの取付け」を参照してください。

※両面先行手すり筋交いの場合は、前踏み側の2段手すりが、先行手すり筋交いになります。

5-2 一般部の壁つなぎの取付け

壁つなぎ用金具は、一般社団法人 仮設工業会認定品を使用する。

⚠ 危険



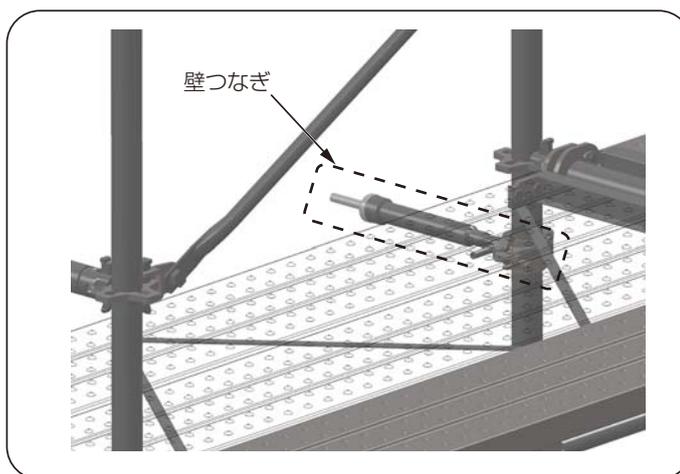
- 壁つなぎ取付けは、2層3スパン以内^{注1}（別途風荷重を計算し壁つなぎを密に設けるなど検討が必要）
- 壁つなぎ取付けは、腕木材付近の支柱（上下200mm以内）^{注2}
- 壁つなぎ取付けは、躯体側の堅固な箇所

注1) くさび緊結式足場は、単管足場に分類されることから労働安全衛生規則（最大間隔 垂直5.0m x 水平5.5m）上、2層3スパン以内での壁つなぎが必要です。したがって、足場の強度確認試験は、2層ごとに壁つなぎを設置した条件で確認をしています。

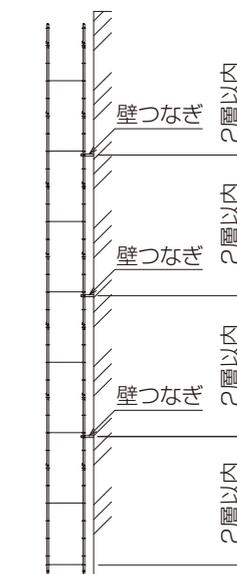
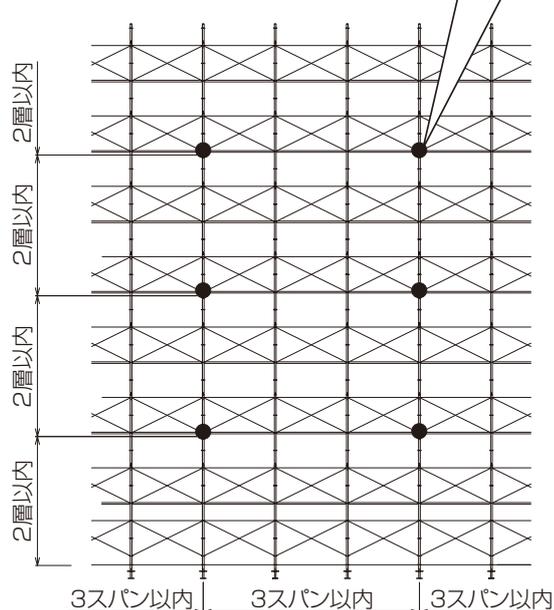
2層3スパンを超えて設置した場合、支柱の強度が許容支持力より著しく低下する可能性があります。

注2) 200mmを超える場合は、風荷重等の水平力（壁つなぎの反力）により、支柱が曲がらないことを計算して確認してください。

取付けの概要



● : 壁つなぎ



5-3 拡幅部の壁つなぎの取付け

壁つなぎ用金具は、一般社団法人 仮設工業会認定品を使用する。

⚠ 危険



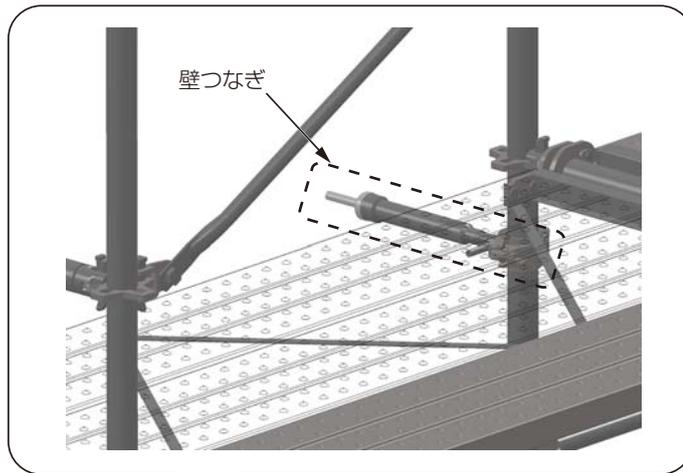
- 拡幅は全層間で1回まで
- 拡幅は下層の建地間隔が上層の建地間隔の60%以上
- 壁つなぎ取付けは、2層3スパン以内^{注1}（別途風荷重を計算し壁つなぎを密に設けるなど検討が必要）
- 壁つなぎ取付けは、拡幅した層の上部および下部では全スパン
- 壁つなぎ取付けは、腕木材付近の支柱(上下200mm以内)^{注2}
- 壁つなぎ取付けは、躯体側の堅固な箇所

注1)くさび緊結式足場は、単管足場に分類されることから労働安全衛生規則(最大間隔 垂直5.0m x 水平5.5m)上、2層3スパン以内での壁つなぎが必要です。したがって、足場の強度確認試験は、2層ごとに壁つなぎを設置した条件で確認をしています。

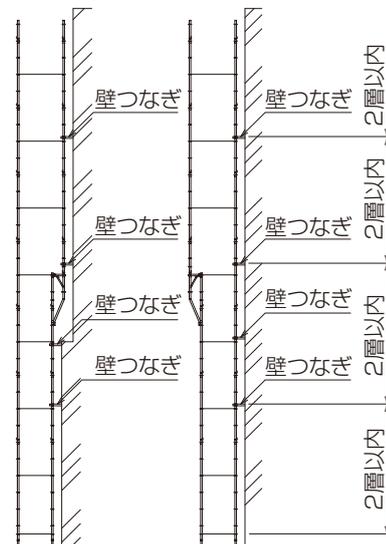
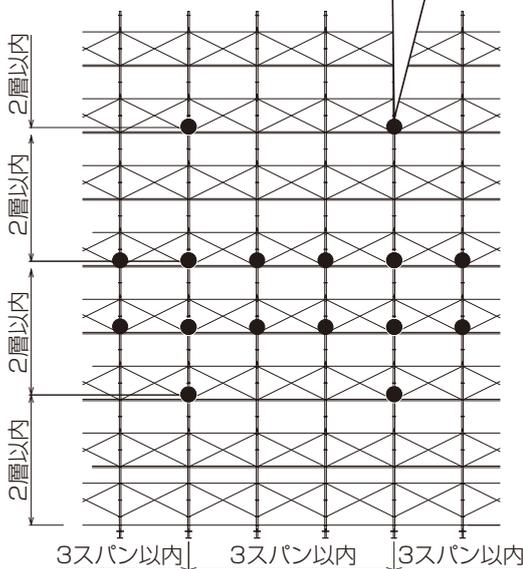
2層3スパンを超えて設置した場合、支柱の強度が許容支持力より著しく低下する可能性があります。

注2)200mmを超える場合は、風荷重等の水平力(壁つなぎの反力)により、支柱が曲がらないことを計算して確認してください。

取付けの概要



● : 壁つなぎ



[拡幅狭幅ブラケット使用]

5-4 挟幅部の壁つなぎの取付け

壁つなぎ用金具は、一般社団法人 仮設工業会認定品を使用する。

⚠ 危険



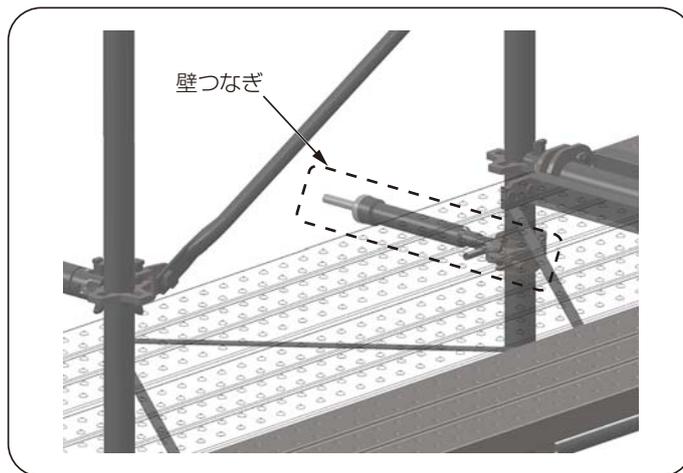
- 狭幅は全層間で1回まで
- 狭幅は上層の建地間隔が下層の建地間隔の60%以上
- 壁つなぎ取付けは、2層3スパン以内^{注1}（別途風荷重を計算し壁つなぎを密に設けるなど検討が必要）
- 壁つなぎ取付けは、狭幅した層の上部および下部では全スパン
- 壁つなぎ取付けは、腕木材付近の支柱(上下200mm以内)^{注2}
- 壁つなぎ取付けは、躯体側の堅固な箇所

注1)くさび緊結式足場は、単管足場に分類されることから労働安全衛生規則(最大間隔 垂直5.0m x 水平5.5m)上、2層3スパン以内での壁つなぎが必要です。したがって、足場の強度確認試験は、2層ごとに壁つなぎを設置した条件で確認をしています。

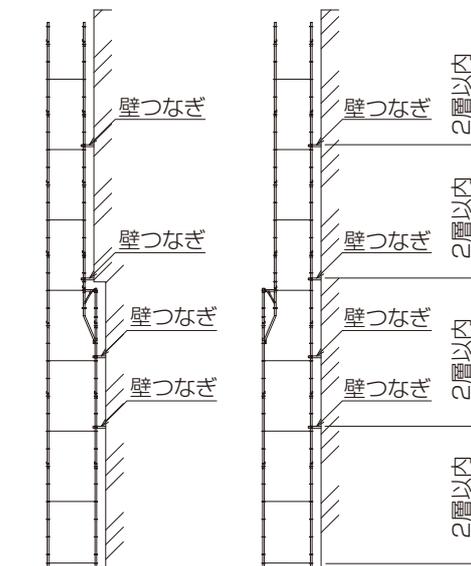
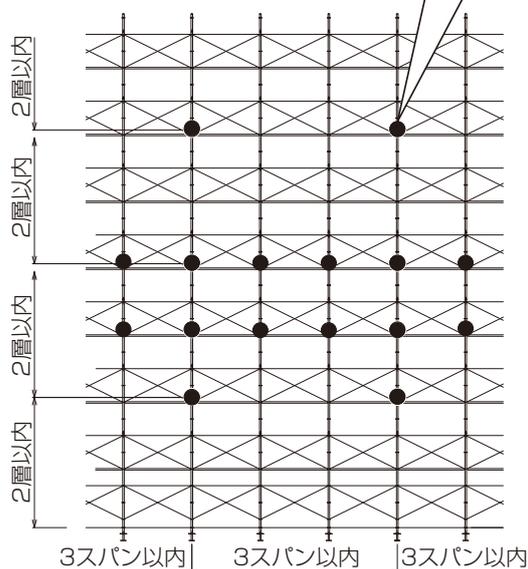
2層3スパンを超えて設置した場合、支柱の強度が許容支持力より著しく低下する可能性があります。

注2)200mmを超える場合は、風荷重等の水平力(壁つなぎの反力)により、支柱が曲がらないことを計算して確認してください。

取付けの概要



● : 壁つなぎ



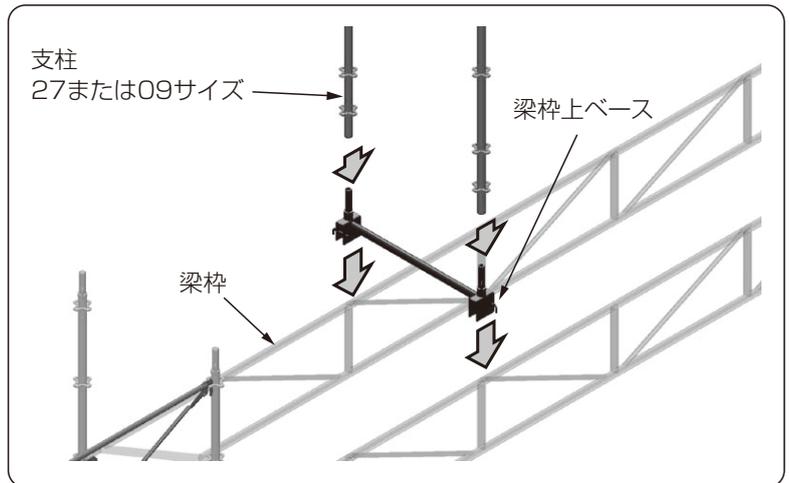
[拡幅狭幅ブラケット使用]

5-5 梁枠と壁つなぎの取付け

壁つなぎ用金具は、一般社団法人 仮設工業会認定品を使用する。

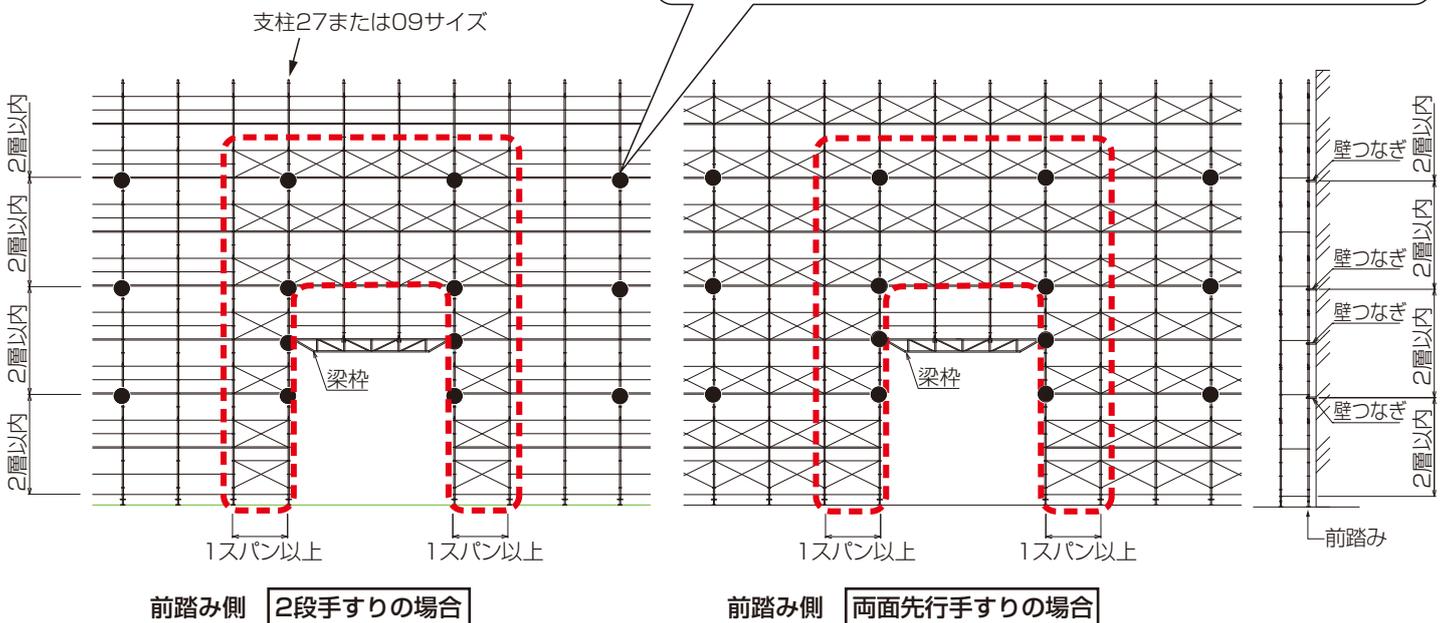
⚠ 危険	
!	<ul style="list-style-type: none"> ● 足場計画時、梁枠を支持する支柱の負担する荷重を計算し確認する ● 梁枠は専用梁枠を使用する ● 梁枠取付けは、後踏み側・前踏み側の両面 ● 梁枠取付けは、両側の支持するスパンの床レベル ● 梁枠上部に梁枠上ベースを取付け、上方支柱と連結 ● 梁枠上ベースに床付き布わくを敷設 ● 梁枠の左右1スパンと上方4層(梁枠の上方1層目除く)は、先行手すり筋交いとする(前踏み・後踏み両側とも) ● 梁枠支持部両外側に1スパン以上設ける ● 許容荷重超過の場合、建地(支柱)を補強(補剛材または単管パイプ) ● 梁枠両端支持部に壁つなぎを取付け ● その他、壁つなぎの取付けは 5-2 を確認する
	<p>梁枠単体での許容荷重は、 2スパン用 25kN 3スパン用 30kN となるが、梁枠を支える支柱の負担が大きいため、合わせてその検討を行うこと。</p>

取付けの概要(梁枠3スパンの場合)



● : 壁つなぎ

⋯ : 前踏み、後踏みとも先行手すり筋交い



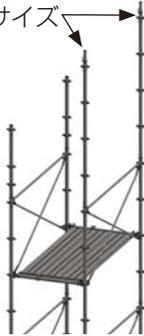
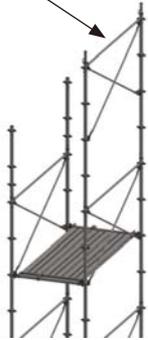
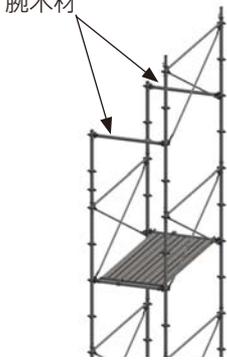
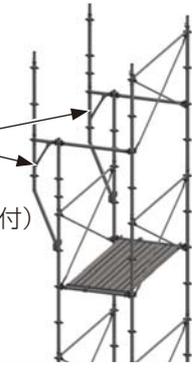
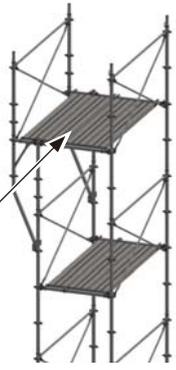
5-6 拡幅狭幅ブラケットの取付け

拡幅狭幅ブラケットで拡幅

⚠ 危険



- 各種ブラケットのくさびは、確実に打ち込む
- 支柱およびブラケットを落下させないように注意
- 両側全層で先行手すり筋交い取付け

拡幅前	1 拡幅側に27または09サイズの支柱(ジョイントなし)を差し込む	2 対面側に36または18サイズの支柱を差し込む
	支柱 27または09サイズ 	支柱 36または18サイズ 
3 先行手すり筋交いを取付け	4 腕木材を取付け	5 09サイズの支柱を差し込んだ拡幅狭幅ブラケットを取付け
先行手すり筋交い 	腕木材 	拡幅狭幅 ブラケット (09サイズ支柱付) 
6 先行手すり筋交いを取付け	7 床付き布わくを敷設し完成	
先行手すり筋交い 	床付き布わく 	



施工ポイント

- 荷揚げ前に27または09サイズの支柱を拡幅狭幅ブラケットに差し込む
- 拡幅狭幅ブラケットの取付けは、はじめに下部金具を支柱の連結リングに差し込む

拡幅狭幅ブラケットで狭幅

⚠ 危険



- 各種ブラケットのくさびは、確実に打ち込む
- 支柱およびブラケットを落下させないように注意
- 両側全層で先行手すり筋交い取付け

<p>狭幅前</p>	<p>1 狭幅側に09サイズの支柱を差し込む</p>	<p>2 09サイズの支柱先端を水平つなぎでつなぐ</p>
<p>3 対面側に36または18サイズの支柱を差し込む</p>	<p>4 先行手すり筋交いを取付け</p>	<p>5 09サイズの支柱を差し込んだ拡幅狭幅ブラケットを取付け</p>
<p>6 腕木材を取付け</p>	<p>7 先行手すり筋交いを取付け</p>	<p>8 床付き布わくを敷設し完成</p>



施工ポイント

- 荷揚げ前に09サイズの支柱を拡幅狭幅ブラケットに差し込む
- 拡幅狭幅ブラケットの取付けは、はじめに下部金具を支柱の連結リングに差し込む

5-7 大組み・大払しの組立手順

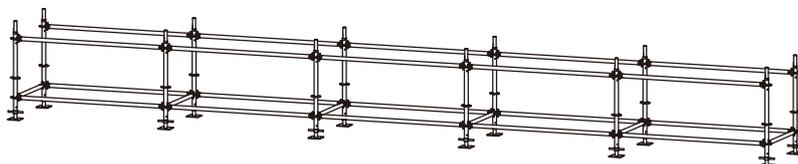
⚠ 危険



● 使用基準の準拠(4-3.大組み・大払し時)

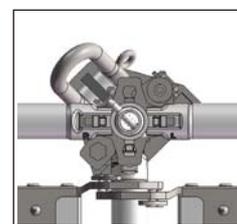
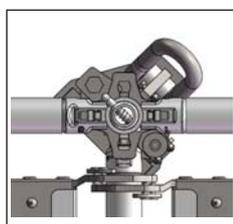
地組用架台(ジグ)の組立て

- 1 ジャッキ型ベース金具を配置する。
- 2 支柱をジャッキ型ベース金具に差し込む。
- 3 根からみ(水平つなぎ)を支柱の連結リングに、行・列方向すべてに取付ける。
- 4 レベルを調整後、くさびをハンマーで確実に打ち込む。
- 5 手すり・中さん(水平つなぎ)を後踏み側、前踏み側両方に取り付ける。
- 6 手すり・中さんのくさびをハンマーで確実に打ち込む。



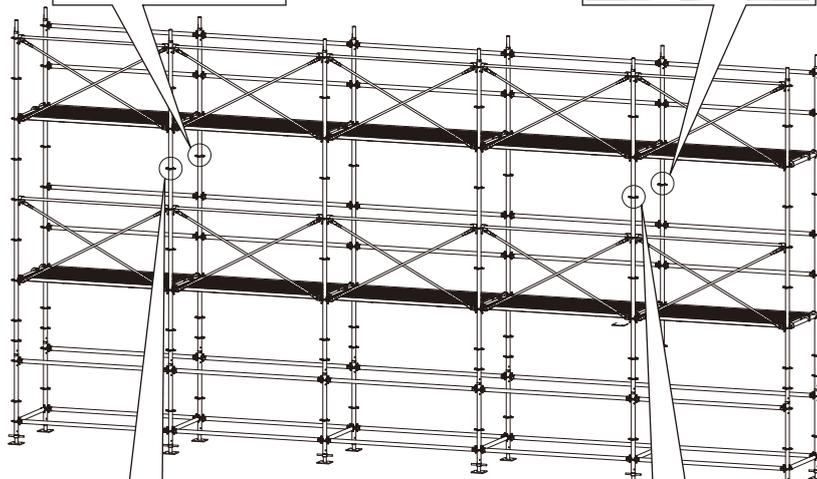
施工ポイント

- 支柱は09サイズ(SSP-09)を使用



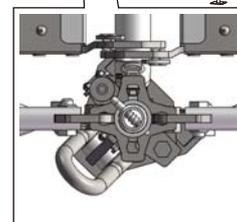
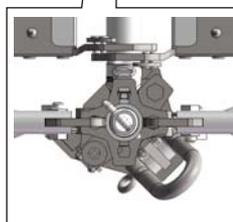
大組みの組立て

- 1 5-1.標準的な組立手順の「3層目以降の取付け」と同様の手順で組立てる。
- 2 吊り元(専用吊り金具またはシャックル)を、右図中の丸位置に取り付ける。



施工ポイント

- 支柱は36サイズ(SSP-36)のみを使用
- 支柱ジョイントの向きを地組用架台の支柱ジョイントの向きと合わせる
- 吊り元の取付け向きに注意(右図)



吊り元への取付け

■シャックル(呼び径22)の場合

- 1 吊りワイヤーの輪にシャックルを通す。
- 2 支柱の連結リング下にシャックルを取付ける。



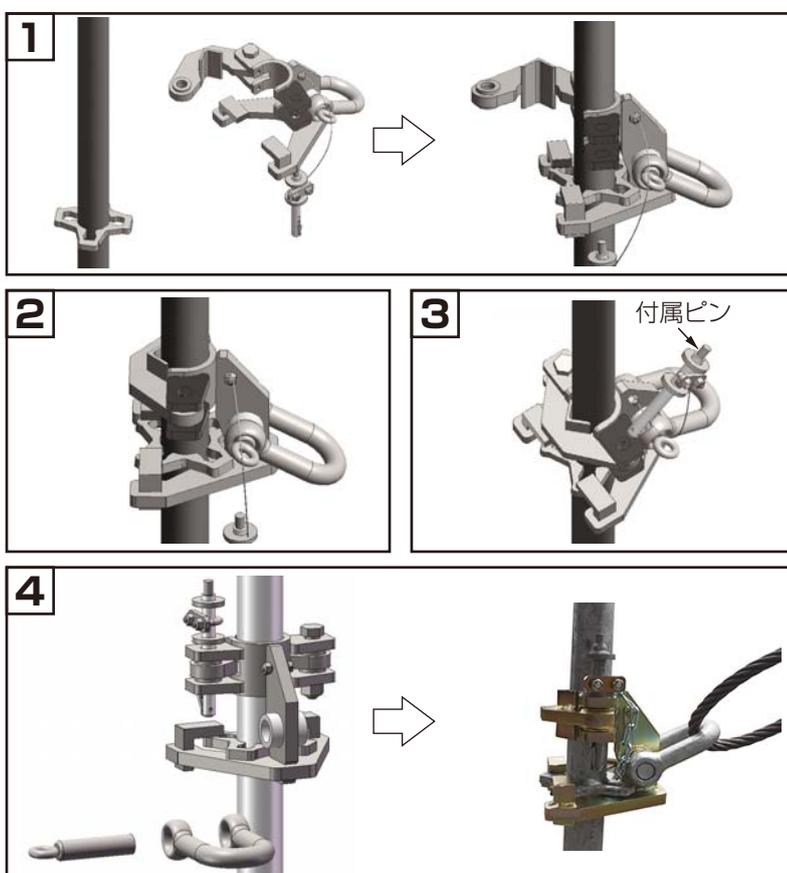
⚠ 危険



- 連結リングの穴を吊らない(写真右上)
- 呼び径22以外のシャックルを使用しない

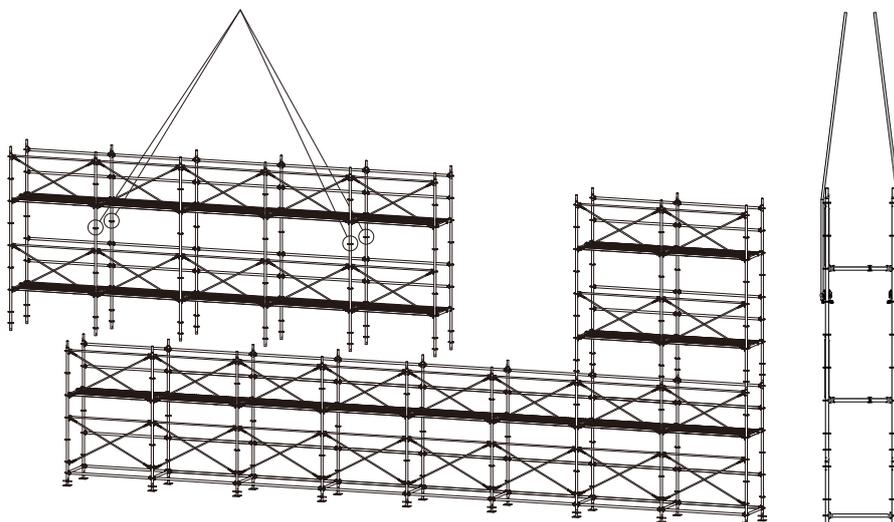
■専用吊り金具の場合

- 1 支柱の連結リングを抱きかかえるように、専用吊り金具を取付ける。
- 2 上部金具を閉める。
- 3 付属ピンを、上部金具の孔に差し込む。
- 4 シャックルを外して吊りワイヤーの輪に通し、再度専用吊り金具に取付ける。



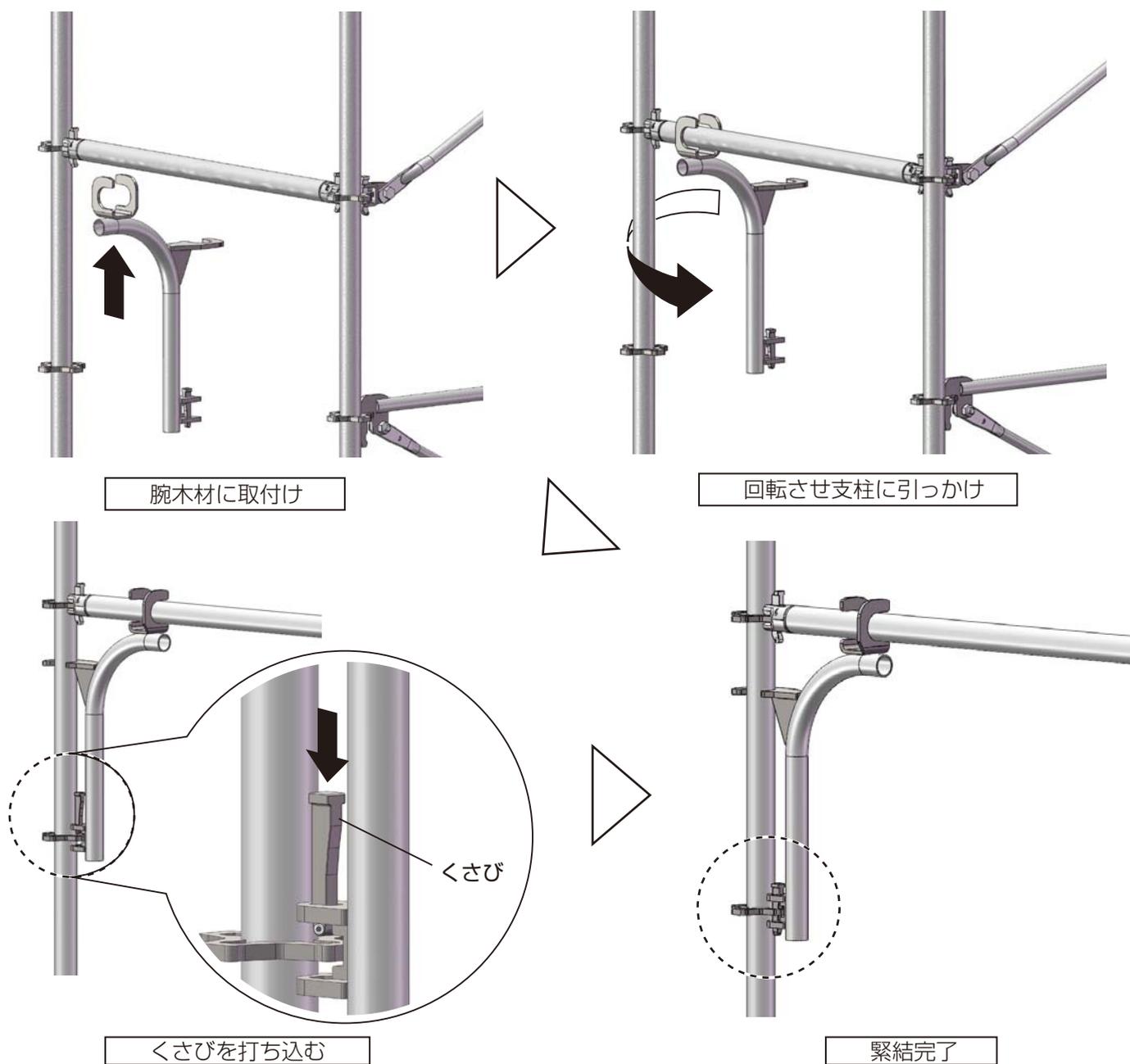
本体への吊り込み

- 1 所定の位置に吊りこむ。
- 2 本体の支柱ジョイントで、大組みした支柱の下端を確実にロックする。



5-8 補強(補剛材の取付け)

1 図に示す位置に回転させて取付け、くさびをハンマーで確実に打ち込み、結合する。

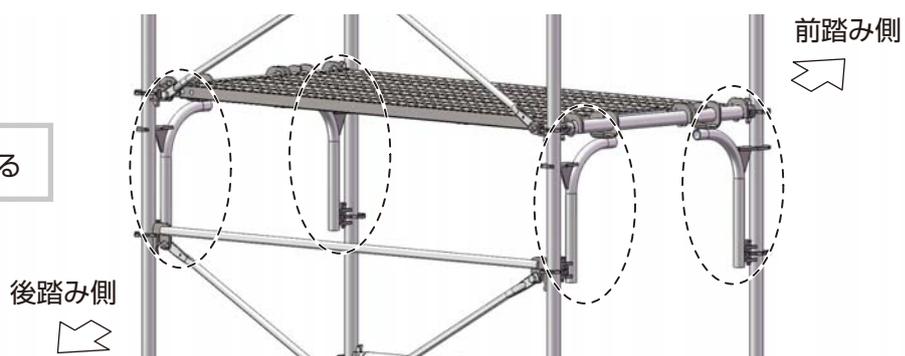


2 補剛材は前踏み側および後踏み側、両方の支柱に取付ける



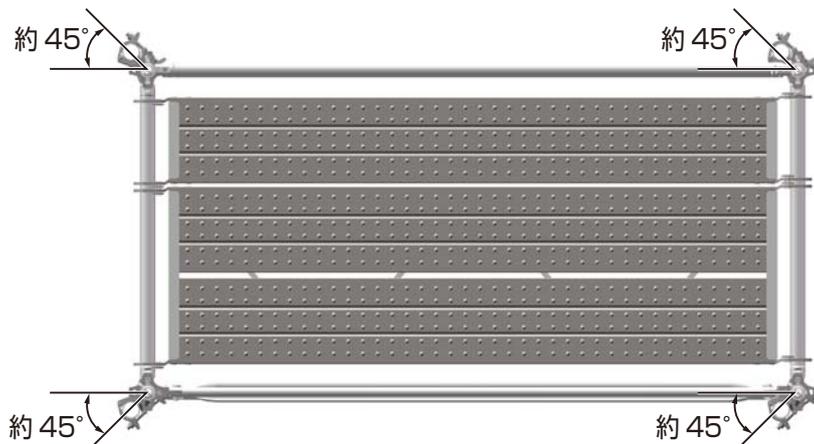
施工ポイント

- 補剛材は床付き布わく敷設前に取付ける



5-9 補強(単管パイプの取付け)

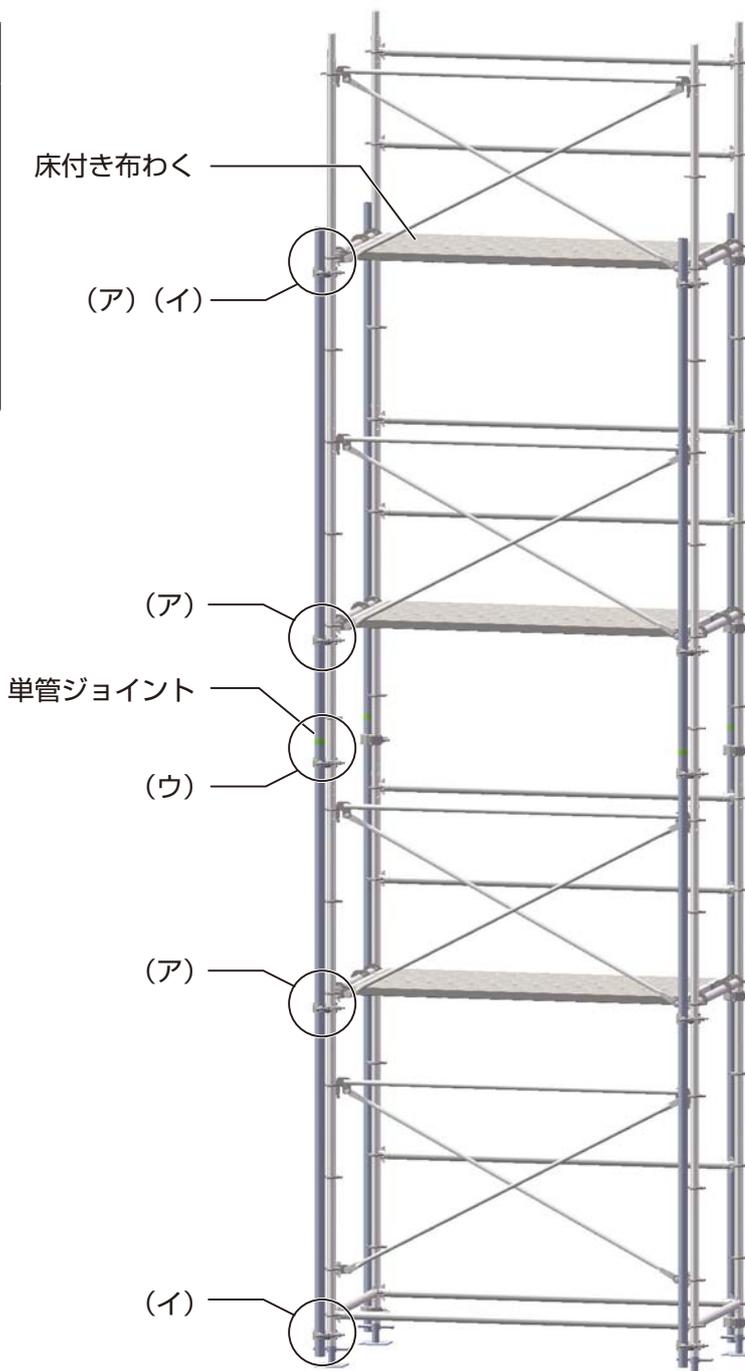
- 1 支柱と単管パイプが約45度の位置になるように取付ける。
連続スパンとなった場合でも、支柱がつねに同じ位置(平行)になるように取付ける。



危険



- 単管パイプは足場用鋼管 (φ48.6×2.4(STK500))を使用
- 支柱と単管パイプの緊結は、自在クランプ (一般社団法人 仮設工業会認定品)を使用
- 自在クランプの固定位置は、以下の3点
(ア)各層腕木材付近
(イ)単管パイプ上端および下端
(ウ)単管ジョイント付近



6

労働安全衛生規則について

1 くさび緊結式足場の高さについて

平成27年7月に労働安全衛生規則 第571条 の改定があり、許容荷重以下であれば、足場の高さが31 mを超える場合であっても建地を2本組とする必要がなくなりました。

労働安全衛生規則 第571条 改定前

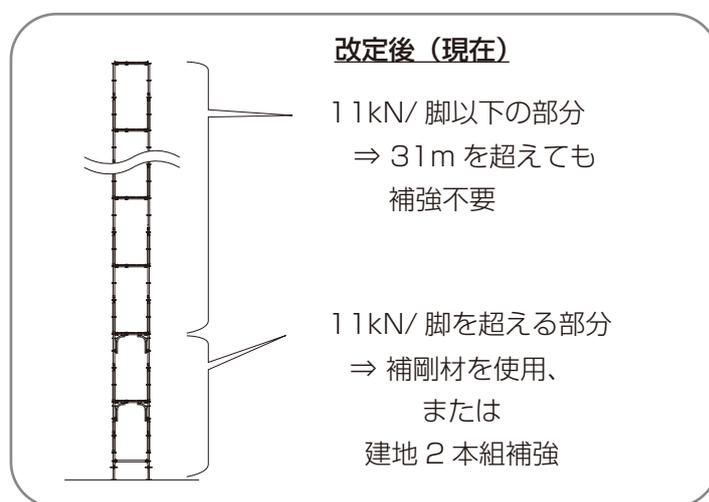
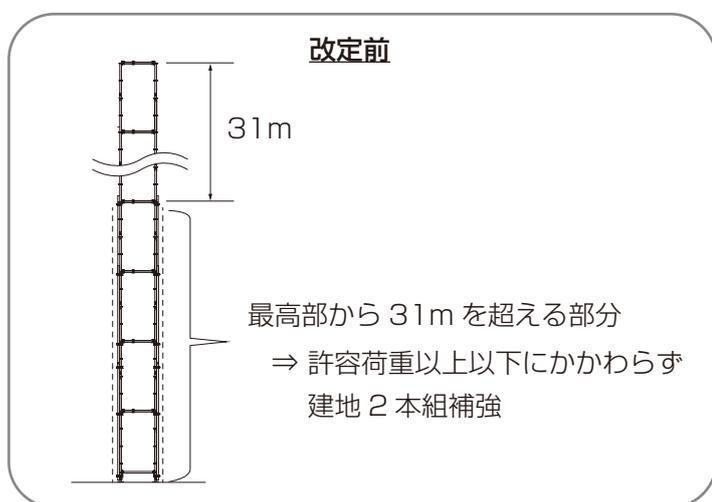
規格に適合する鋼管足場のうち単管足場(※1)について、建地の最後部から測って31mを超える部分の建地は鋼管2本組とすること。

※1 くさび緊結式足場は、鋼管足場のうち、単管足場に含まれます。

労働安全衛生規則 第571条 改定後 (平成27年7月1日以降)

建地の下端に作用する設計荷重(足場の重量に相当する荷重(※2)に、作業床の最大積載荷重を加えた荷重をいう。)が、最大使用荷重(当該建地の破壊に至る荷重の2分の1以下の荷重をいう。)を超えないときは、鋼管を2本組とする事を要しないものとする。

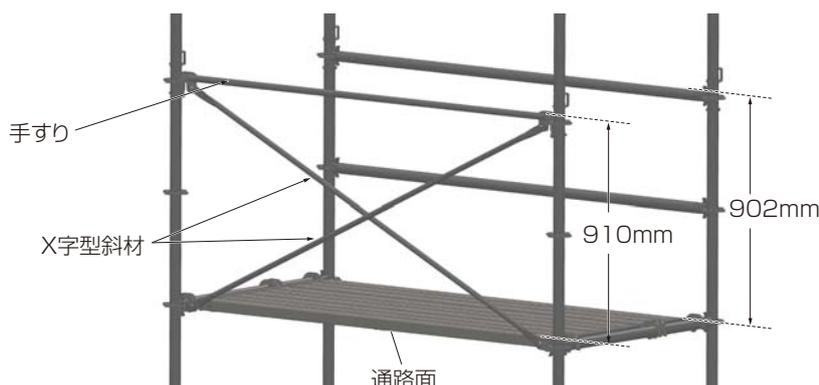
※2 『足場の重量に相当する荷重』には、足場に設けられた朝顔、メッシュシートなどの重量に相当する荷重を含みます。



2 先行手すり筋交い

通達「労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行について」(平成21年3月11日付基発第0311001号)では、「架設通路面と手すりの間に労働者の墜落防止のために有効となるようにX字型に配置された2本の斜材」は中棧と同等以上の機能を有する設備とされています。

スカイウェッジ427の先行手すり筋交いは、作業床と手すりの間にX字型に配置された斜材を有する構造となっていることから、これを設置することで手すりの中棧を有した労働安全衛生規則の規定を満たした足場となります。



支柱の性能

■ 4.5層実大試験(補強なし)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 914	片構面:水平つなぎ	101.5
2		片構面:先行手すり筋交い	
		両構面:先行手すり筋交い	101.8

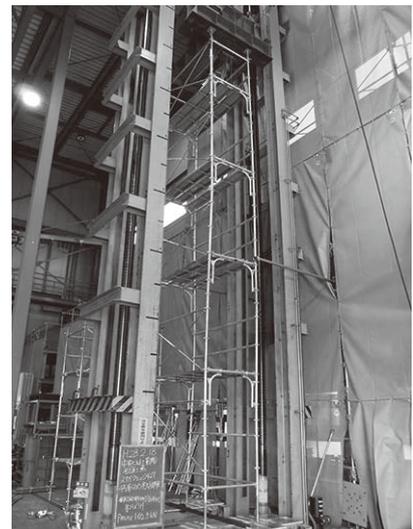
- 2層目と3層目の間に壁つなぎ



■ 4.5層実大試験(専用補剛材による補強)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 610	片構面:水平つなぎ 片構面:先行手すり筋交い	184.0
2	支柱間隔:1829 x 914		160.5
3	支柱間隔:1829 x 1219		156.5
4	支柱間隔:1829 x 610	両構面:先行手すり筋交い	168.6
5	支柱間隔:1829 x 914		154.0
6			189.3
7			179.0
8			182.2
9			168.0
10	支柱間隔:1829 x 1219		174.9

- 2層目と3層目の間に壁つなぎ



■ 4.5層実大試験(鋼管パイプによる補強)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 610	片構面:水平つなぎ 片構面:先行手すり筋交い	209.4
2	支柱間隔:1829 x 914		168.8
3	支柱間隔:1829 x 1219		137.5
4			150.9
5	支柱間隔:1829 x 610	両構面:先行手すり筋交い	180.3
6	支柱間隔:1829 x 914		173.6
7	支柱間隔:1829 x 1219		144.1

- 2層目と3層目の間に壁つなぎ



■ 拡幅 5.5層実大試験(補強なし)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔: 1829 x 914 (拡幅後)	両構面: 先行手すり筋交い	80.6
2	支柱間隔: 1829 x 610 (拡幅前)		87.3
3	支柱間隔: 1829 x 1219 (拡幅後) 支柱間隔: 1829 x 914 (拡幅前)		82.5

- 3層目に拡幅狭幅ブラケット
- 2層目と3層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ



■ 拡幅 5.5層実大試験(専用補剛材による補強)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔: 1829 x 914 (拡幅後) 支柱間隔: 1829 x 610 (拡幅前)	両構面: 先行手すり筋交い	101.2
2	支柱間隔: 1829 x 1219 (拡幅後)		95.9
3	支柱間隔: 1829 x 914 (拡幅前)		88.7

- 3層目に拡幅狭幅ブラケット
- 2層目と3層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ



■ 狭幅 5.5層実大試験(補強なし)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔: 1829 x 610 (狭幅後)	両構面: 先行手すり筋交い	60.3
2	支柱間隔: 1829 x 914 (狭幅前)		60.7
3	支柱間隔: 1829 x 914 (狭幅後) 支柱間隔: 1829 x 1219 (狭幅前)		68.6

- 3層目に拡幅狭幅ブラケット
- 2層目と3層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ



7 部材の性能(実大試験等結果)

■ 狭幅 5.5層実大試験(専用補剛材による補強)

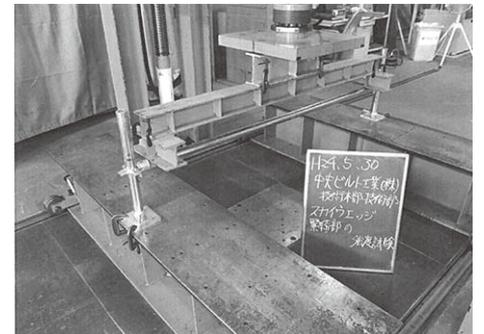
供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 610 (狭幅後) 支柱間隔:1829 x 914 (狭幅前)	両構面:先行手すり筋交い	91.4
2	支柱間隔:1829 x 914 (狭幅後)		86.7
3	支柱間隔:1829 x 1219(狭幅前)		89

- 3層目に拡張狭幅ブラケット
- 2層目と3層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ



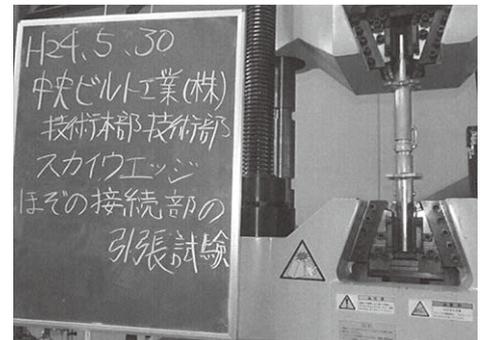
■ 緊結部の強度試験

供試体No.	強度[kN]	認定基準
1	20(中止)	荷重の最大値9.0kN以上 平均値10.0kN以上
2		
3		
4		
5		



■ ほぞの接続部の引張試験

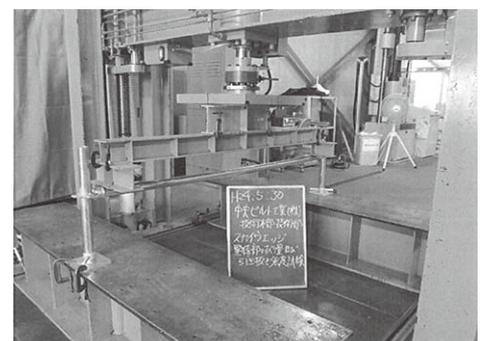
供試体No.	強度[kN]	認定基準
1	35.7	荷重の最大値9.0kN以上 平均値10.0kN以上
2	35.2	
3	34.8	
4	34.9	
5	36.9	



水平つなぎの性能

■ 緊結部のすべり量及び引き抜き強度試験

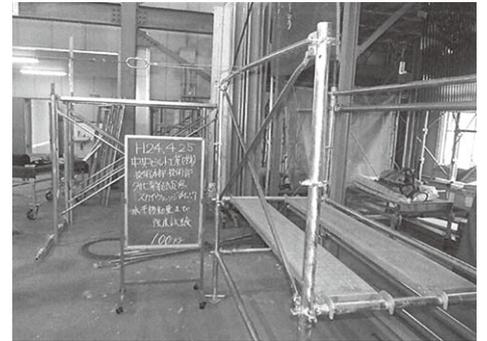
供試体No.	強度[kN]	7.0kN時のすべり量		認定基準
1	20(中止)	0.8	1.6	7.0kN時のすべり 5.0mm以下 荷重の最大値9.0kN以上 平均値10.0kN以上
2		1.5	1.3	
3		1.2	1.4	
4		1.6	1.5	
5		1.2	1.9	



先行手すり筋交いの性能

■ 水平移動量及び強度試験

供試体No.	1	2	3
30kgの重りをつり下げた時の水平移動量(mm)	20	21	22
100kgの重りをつり下げた時の破壊の有無	無	無	無
認定基準による値	水平移動量	100mm以下	
	強度	水平移動量が45cm以下で、かつ、重りを30秒間保持できること	



■ 落下阻止性能試験

・前踏み側(中央部)への落下試験

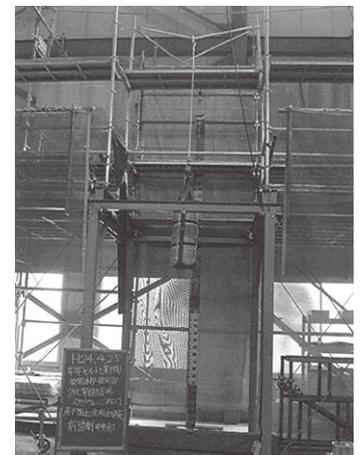
供試体No.	1	2	3
100kgの重りをつり下げた時の落下阻止の有無	有	有	有

・前踏み側(中央部)への落下試験

供試体No.	1	2	3
100kgの重りをつり下げた時の落下阻止の有無	有	有	有

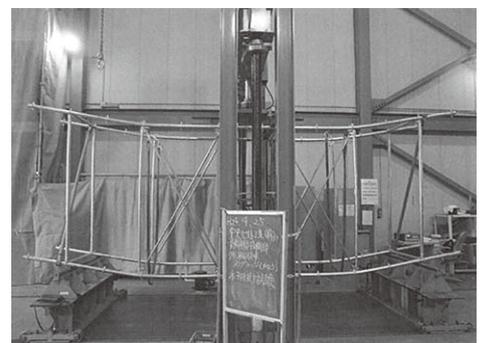
・前踏み側(中央部)への落下試験

供試体No.	1	2	3
100kgの重りをつり下げた時の落下阻止の有無	有	有	有



■ 水平抵抗力試験

供試体No.	強度(kN)	認定基準による値
1	30(中止)	水荷重の最大値12.0kN以上 平均値13.0kN以上
2	30(中止)	
3	30(中止)	



梁枠の性能

■ 3.5層5スパン実大試験(3スパン使用)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 914	片構面:布材 片構面:先行手すり	144.8

- 1層目と2層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ
- 梁枠上部は、両構面ともに布材



■ 3.5層5スパン実大試験(2スパン使用)

供試体No.	試験条件	構成	破壊荷重[kN]
1	支柱間隔:1829 x 914	片構面:布材 片構面:先行手すり	118.9

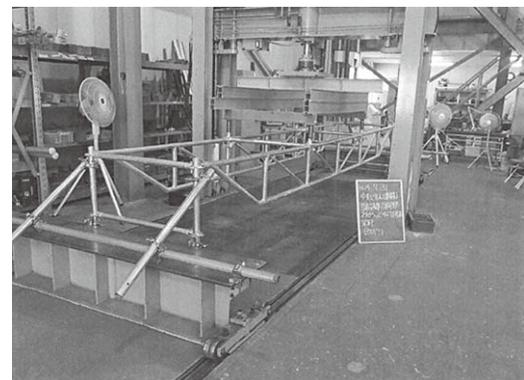
- 1層目と2層目の間、3層目と4層目の間に壁つなぎ
- 梁枠上部は、両構面ともに布材



■ たわみ曲げ及び支持点の強度試験(3スパン使用)

供試体No.	16.0kN時の鉛直たわみ量(mm)	強度[kN]	認定基準による値
1	9.6	80(中止)	鉛直たわみ量25mm以下 荷重の最大値48kN以上 平均値53kN以上
	9.4		
2	9.7	80(中止)	
	9.6		
3	10.5	80(中止)	
	10.6		

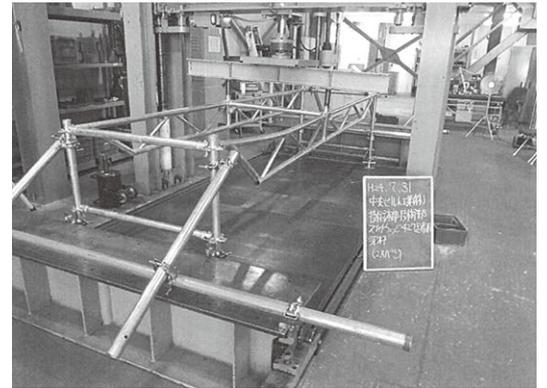
- 梁枠上部は、両構面ともに布材



■ たわみ曲げ及び支持点の強度試験(2スパン使用)

供試体 No.	16.0kN時の鉛直たわみ量 (mm)	強度[kN]	認定基準による値
1	7.6	68.5	鉛直たわみ量25mm以下 荷重の最大値32kN以上 平均値35kN以上
2	7.9	70(中止)	
3	7.4	70(中止)	

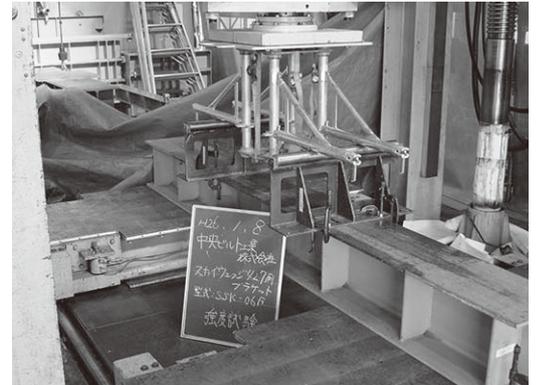
- 梁枠上部は、両構面ともに布材



ブラケットの性能(くさびブラケット)

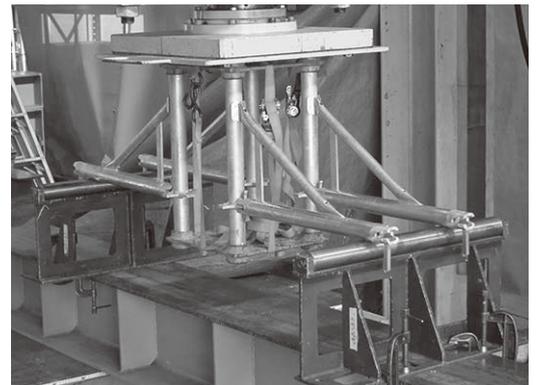
■ 強度試験

供試体 No.	強度[kN]	認定基準による値
1	53(中止)	荷重の最大値27kN以上 平均値30kN以上
2	53(中止)	



■ 先端の強度試験

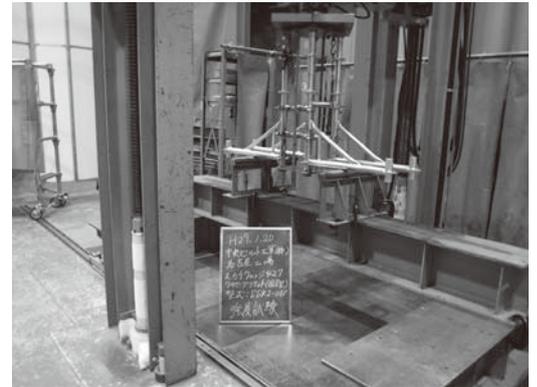
供試体 No.	強度[kN]	認定基準による値
1	30(中止)	荷重の最大値27kN以上 平均値30kN以上
2	30(中止)	
3	30(中止)	



ブラケットの性能(ジョイントブラケット)

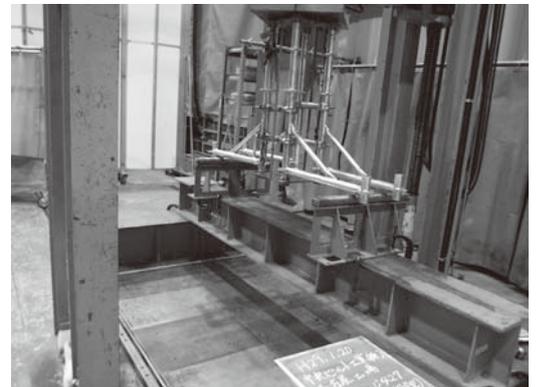
■ 強度試験

供試体 No.	強度 [kN]	認定基準による値
1	53(中止)	荷重の最大値27kN以上 平均値30kN以上
2	53(中止)	



■ 先端の強度試験

供試体 No.	強度 [kN]	認定基準による値
1	36(中止)	荷重の最大値27kN以上 平均値30kN以上
2	36(中止)	
3	36(中止)	



卷末資料

支柱1本あたりの全荷重早見表

資料1 一般部

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN) 1層または2層	前踏み側	2段手すり	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
	後踏み側	先行手すり筋交い	

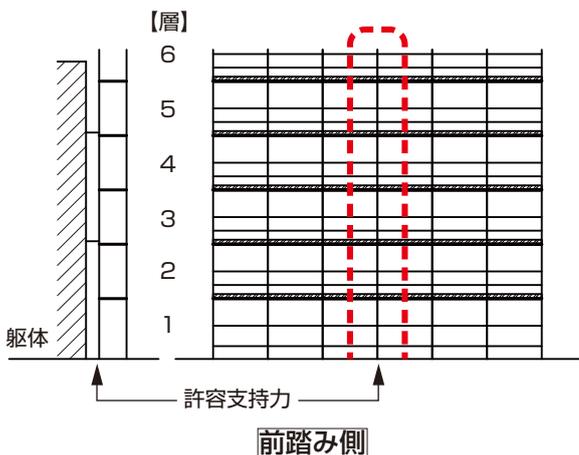
■前踏み側全荷重目安(桁面:2段手すり、全層幅木)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]								
			足場自重 [kN]			積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
2	2.9	2.0	0.76	0.86	0.94	1.99	2.09	2.17	3.22	3.32	3.40
3	4.7	3.8	1.07	1.22	1.34	2.30	2.45	2.57	3.53	3.68	3.80
4	6.5	5.6	1.38	1.58	1.74	2.61	2.81	2.97	3.84	4.04	4.20
5	8.3	7.4	1.69	1.94	2.14	2.92	3.17	3.37	4.15	4.40	4.60
6	10.1	9.2	2.00	2.30	2.54	3.23	3.53	3.77	4.46	4.76	5.00
7	11.9	11.0	2.31	2.66	2.94	3.54	3.89	4.17	4.77	5.12	5.40
8	13.7	12.8	2.62	3.02	3.34	3.85	4.25	4.57	5.08	5.48	5.80
9	15.5	14.6	2.93	3.38	3.74	4.16	4.61	4.97	5.39	5.84	6.20
10	17.3	16.4	3.24	3.74	4.14	4.47	4.97	5.37	5.70	6.20	6.60
11	19.1	18.2	3.55	4.10	4.54	4.78	5.33	5.77	6.01	6.56	7.00
12	20.9	20.0	3.86	4.46	4.94	5.09	5.69	6.17	6.32	6.92	7.40
13	22.7	21.8	4.17	4.82	5.34	5.40	6.05	6.57	6.63	7.28	7.80
14	24.5	23.6	4.48	5.18	5.74	5.71	6.41	6.97	6.94	7.64	8.20
15	26.3	25.4	4.79	5.54	6.14	6.02	6.77	7.37	7.25	8.00	8.60
16	28.1	27.2	5.10	5.90	6.54	6.33	7.13	7.77	7.56	8.36	9.00
17	29.9	29.0	5.41	6.26	6.94	6.64	7.49	8.17	7.87	8.72	9.40
18	31.7	30.8	5.72	6.62	7.34	6.95	7.85	8.57	8.18	9.08	9.80
19	33.5	32.6	6.03	6.98	7.74	7.26	8.21	8.97	8.49	9.44	10.20
20	35.3	34.4	6.34	7.34	8.14	7.57	8.57	9.37	8.80	9.80	10.60
21	37.1	36.2	6.65	7.70	8.54	7.88	8.93	9.77	9.11	10.16	11.00
22	38.9	38.0	6.96	8.06	8.94	8.19	9.29	10.17	9.42	10.52	(11.40)
23	40.7	39.8	7.27	8.42	9.34	8.50	9.65	10.57	9.73	10.88	(11.80)
24	42.5	41.6	7.58	8.78	9.74	8.81	10.01	10.97	10.04	(11.24)	(12.20)
25	44.3	43.4	7.89	9.14	10.14	9.12	10.37	11.37	10.35	(11.60)	(12.60)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値

【計算条件】

1 [kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および1スパン積載荷重をkNに換算



(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×2=1.7		
腕木材		(2.5/2)×2=2.5	(3.2/2)×2=3.2	
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×4=18.4		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.8	(16.8+16.8)/2=16.8
幅木	FN-18M	4.5		
小計		≒45[kg] ≒0.45[kN]	≒50[kg] ≒0.50[kN]	≒55[kg] ≒0.54[kN]

<2層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
手すり・中さん	SST-18	4.6×2=9.2		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.9	2.5/2=1.3	3.2/2=1.6
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.8	(16.8+16.8)/2=16.8
幅木	FN-18M	4.5		
小計		≒31[kg] ≒0.31[kN]	≒36[kg] ≒0.36[kN]	≒40[kg] ≒0.40[kN]

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN) 1層または2層	前踏み側	2段手すり	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
	後踏み側	先行手すり筋交い	

■後踏み側全荷重目安(桁面:先行手すり筋交い、全層メッシュシート)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
2	2.9	2.0	0.68	0.79	0.86	1.91	2.02	2.09	3.14	3.25	3.32
3	4.7	3.8	0.94	1.10	1.21	2.17	2.33	2.44	3.40	3.56	3.67
4	6.5	5.6	1.20	1.41	1.56	2.43	2.64	2.79	3.66	3.87	4.02
5	8.3	7.4	1.46	1.72	1.91	2.69	2.95	3.14	3.92	4.18	4.37
6	10.1	9.2	1.72	2.03	2.26	2.95	3.26	3.49	4.18	4.49	4.72
7	11.9	11.0	1.98	2.34	2.61	3.21	3.57	3.84	4.44	4.80	5.07
8	13.7	12.8	2.24	2.65	2.96	3.47	3.88	4.19	4.70	5.11	5.42
9	15.5	14.6	2.50	2.96	3.31	3.73	4.19	4.54	4.96	5.42	5.77
10	17.3	16.4	2.76	3.27	3.66	3.99	4.50	4.89	5.22	5.73	6.12
11	19.1	18.2	3.02	3.58	4.01	4.25	4.81	5.24	5.48	6.04	6.47
12	20.9	20.0	3.28	3.89	4.36	4.51	5.12	5.59	5.74	6.35	6.82
13	22.7	21.8	3.54	4.20	4.71	4.77	5.43	5.94	6.00	6.66	7.17
14	24.5	23.6	3.80	4.51	5.06	5.03	5.74	6.29	6.26	6.97	7.52
15	26.3	25.4	4.06	4.82	5.41	5.29	6.05	6.64	6.52	7.28	7.87
16	28.1	27.2	4.32	5.13	5.76	5.55	6.36	6.99	6.78	7.59	8.22
17	29.9	29.0	4.58	5.44	6.11	5.81	6.67	7.34	7.04	7.90	8.57
18	31.7	30.8	4.84	5.75	6.46	6.07	6.98	7.69	7.30	8.21	8.92
19	33.5	32.6	5.10	6.06	6.81	6.33	7.29	8.04	7.56	8.52	9.27
20	35.3	34.4	5.36	6.37	7.16	6.59	7.60	8.39	7.82	8.83	9.62
21	37.1	36.2	5.62	6.68	7.51	6.85	7.91	8.74	8.08	9.14	9.97
22	38.9	38.0	5.88	6.99	7.86	7.11	8.22	9.09	8.34	9.45	10.32
23	40.7	39.8	6.14	7.30	8.21	7.37	8.53	9.44	8.60	9.76	10.67
24	42.5	41.6	6.40	7.61	8.56	7.63	8.84	9.79	8.86	10.07	(11.02)
25	44.3	43.4	6.66	7.92	8.91	7.89	9.15	10.14	9.12	10.38	(11.37)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値

(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
根がらみ	SST-**	$(1.7/2) \times 2 = 1.7$	$(2.5/2) \times 2 = 2.5$	$(3.2/2) \times 2 = 3.2$
腕木材		4.6		
先行手すり筋交い	SSX-18	$7.1 \times 2 = 14.2$		
床付き布わく	YK-518 YK-218	$16.8/2 = 8.4$	$(16.8+8.7)/2 = 12.8$	$(16.8+16.8)/2 = 16.8$
メッシュシート		1.7		
小計		$\approx 42[\text{kg}]$ $\approx 0.42[\text{kN}]$	$\approx 48[\text{kg}]$ $\approx 0.48[\text{kN}]$	$\approx 52[\text{kg}]$ $\approx 0.51[\text{kN}]$

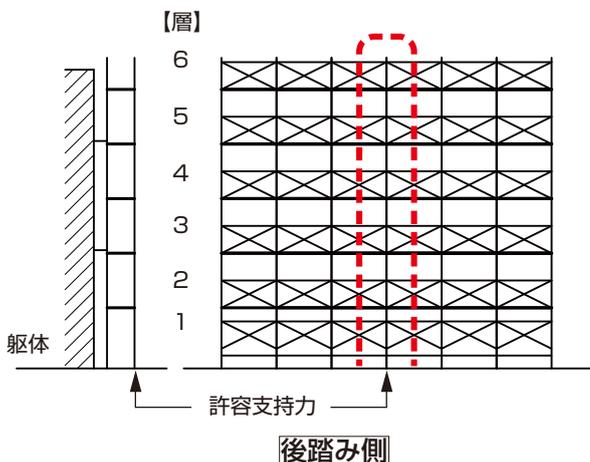
<2層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1		
腕木材	SST-**	$1.7/2 = 0.9$	$2.5/2 = 1.3$	$3.2/2 = 1.6$
床付き布わく	YK-518 YK-218	$16.8/2 = 8.4$	$(16.8+8.7)/2 = 12.8$	$(16.8+16.8)/2 = 16.8$
メッシュシート		1.7		
小計		$\approx 26[\text{kg}]$ $\approx 0.26[\text{kN}]$	$\approx 31[\text{kg}]$ $\approx 0.31[\text{kN}]$	$\approx 35[\text{kg}]$ $\approx 0.35[\text{kN}]$

【計算条件】

1 [kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および

1スパン積載荷重をkNに換算



支柱1本あたりの全荷重早見表

資料2 梁枠あり(両側先行手すり筋交い 開口部3層3スパン)

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN)	前踏み側	全面先行手すり筋交い (梁枠直上層のみ2段手すり)	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
1層または2層	後踏み側		

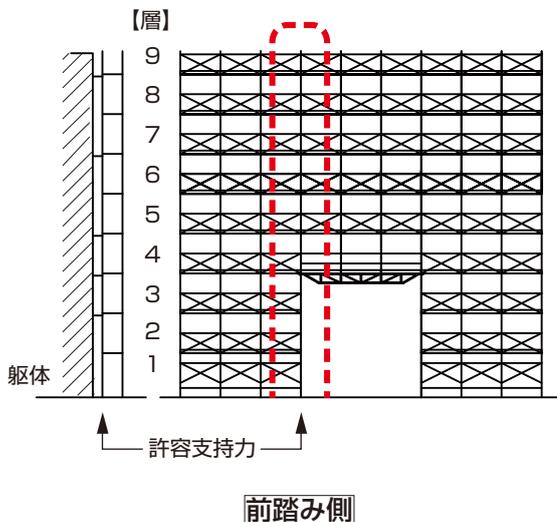
■前踏み側全荷重目安(全層幅木)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.91	3.33	3.73	4.14	4.56	4.96	5.37	5.79	6.19
8	13.7	12.8	3.48	3.99	4.48	4.71	5.22	5.71	5.94	6.45	6.94
9	15.5	14.6	4.05	4.65	5.23	5.28	5.88	6.46	6.51	7.11	7.69
10	17.3	16.4	4.62	5.31	5.98	5.85	6.54	7.21	7.08	7.77	8.44
11	19.1	18.2	5.19	5.97	6.73	6.42	7.20	7.96	7.65	8.43	9.19
12	20.9	20.0	5.76	6.63	7.48	6.99	7.86	8.71	8.22	9.09	9.94
13	22.7	21.8	6.33	7.29	8.23	7.56	8.52	9.46	8.79	9.75	10.69
14	24.5	23.6	6.90	7.95	8.98	8.13	9.18	10.21	9.36	10.41	(11.44)
15	26.3	25.4	7.47	8.61	9.73	8.70	9.84	10.96	9.93	(11.07)	(12.19)
16	28.1	27.2	8.04	9.27	10.48	9.27	10.50	(11.71)	10.50	(11.73)	(12.94)
17	29.9	29.0	8.61	9.93	11.23	9.84	(11.16)	(12.46)	(11.07)	(12.39)	(13.69)
18	31.7	30.8	9.18	10.59	11.98	10.41	(11.82)	(13.21)	(11.64)	(13.05)	(14.44)
19	33.5	32.6	9.75	11.25	12.73	10.98	(12.48)	(13.96)	(12.21)	(13.71)	(15.19)
20	35.3	34.4	10.32	11.91	13.48	(11.55)	(13.14)	(14.71)	(12.78)	(14.37)	(15.94)
21	37.1	36.2	10.89	12.57	14.23	(12.12)	(13.80)	(15.46)	(13.35)	(15.03)	(16.69)
22	38.9	38.0	11.46	13.23	14.98	(12.69)	(14.46)	(16.21)	(13.92)	(15.69)	(17.44)
23	40.7	39.8	12.03	13.89	15.73	(13.26)	(15.12)	(16.96)	(14.49)	(16.35)	(18.19)
24	42.5	41.6	12.60	14.55	16.48	(13.83)	(15.78)	(17.71)	(15.06)	(17.01)	(18.94)
25	44.3	43.4	13.17	15.21	17.23	(14.40)	(16.44)	(18.46)	(15.63)	(17.67)	(19.69)

カッコ数値: 使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値
×数値: 補剛材による補強での許容支持力(17.1kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および1スパン積載荷重をkNに換算



(参考) 1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅 [mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材		4.6×1.5=6.9		
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
幅木	FN-18M	4.5×5=22.5		
梁枠上足場自重		111.55	130.15	147.4
梁枠	SSG-54	34.6/2=17.3		
梁枠上ベース	SSJ-**	6.6/2=3.3	7.3/2=3.65	8.0/2=4.0
小計		≒296[kg] ≒2.91[kN]	≒339[kg] ≒3.33[kN]	≒380[kg] ≒3.73[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅 [mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
幅木	FN-18M	4.5		
梁枠上足場自重		28.65	33.4	37.8
小計		≒58[kg] ≒0.57[kN]	≒67[kg] ≒0.66[kN]	≒76[kg] ≒0.75[kN]

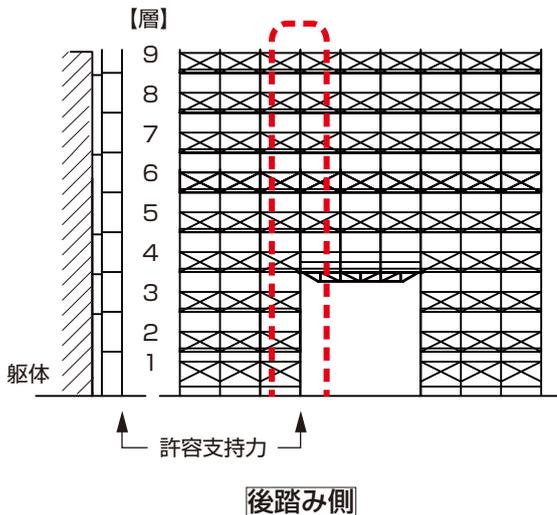
■後踏み側全荷重目安(全層メッシュシート)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.66	3.09	3.48	3.89	4.32	4.71	5.12	5.55	5.94
8	13.7	12.8	3.23	3.75	4.23	4.46	4.98	5.46	5.69	6.21	6.69
9	15.5	14.6	3.80	4.41	4.98	5.03	5.64	6.21	6.26	6.87	7.44
10	17.3	16.4	4.37	5.07	5.73	5.60	6.30	6.96	6.83	7.53	8.19
11	19.1	18.2	4.94	5.73	6.48	6.17	6.96	7.71	7.40	8.19	8.94
12	20.9	20.0	5.51	6.39	7.23	6.74	7.62	8.46	7.97	8.85	9.69
13	22.7	21.8	6.08	7.05	7.98	7.31	8.28	9.21	8.54	9.51	10.44
14	24.5	23.6	6.65	7.71	8.73	7.88	8.94	9.96	9.11	10.17	(11.19)
15	26.3	25.4	7.22	8.37	9.48	8.45	9.60	10.71	9.68	10.83	(11.94)
16	28.1	27.2	7.79	9.03	10.23	9.02	10.26	(11.46)	10.25	(11.49)	(12.69)
17	29.9	29.0	8.36	9.69	10.98	9.59	10.92	(12.21)	10.82	(12.15)	(13.44)
18	31.7	30.8	8.93	10.35	11.73	10.16	(11.58)	(12.96)	(11.39)	(12.81)	(14.19)
19	33.5	32.6	9.50	11.01	12.48	10.73	(12.24)	(13.71)	(11.96)	(13.47)	(14.94)
20	35.3	34.4	10.07	11.67	13.23	(11.30)	(12.90)	(14.46)	(12.53)	(14.13)	(15.69)
21	37.1	36.2	10.64	12.33	13.98	(11.87)	(13.56)	(15.21)	(13.10)	(14.79)	(16.44)
22	38.9	38.0	11.21	12.99	14.73	(12.44)	(14.22)	(15.96)	(13.67)	(15.45)	(17.19)
23	40.7	39.8	11.78	13.65	15.48	(13.01)	(14.88)	(16.71)	(14.24)	(16.11)	(17.94)
24	42.5	41.6	12.35	14.31	16.23	(13.58)	(15.54)	(17.46)	(14.81)	(16.77)	(18.69)
25	44.3	43.4	12.92	14.97	16.98	(14.15)	(16.20)	(18.21)	(15.38)	(17.43)	(19.44)
26	46.1	45.2	13.49	15.63	17.73	(14.72)	(16.86)	(18.96)	(15.95)	(18.09)	(20.19)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値
 ×数値:補剛材による補強での許容支持力(17.1kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および
 1スパン積載荷重をkNに換算



(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材				
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
メッシュシート		1.7×5=8.5		
梁桀上足場自重		100.35	118.95	136.2
梁桀	SSG-54	34.6/2=17.3		
梁桀上ベース	SSJ-**	6.6/2=3.3	7.3/2=3.65	8.0/2=4.0
小計		≒271[kg] ≒2.66[kN]	≒314[kg] ≒3.09[kN]	≒354[kg] ≒3.48[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
メッシュシート		1.7		
梁桀上足場自重		25.85	30.6	35
小計		≒52[kg] ≒0.52[kN]	≒62[kg] ≒0.61[kN]	≒70[kg] ≒0.69[kN]

支柱1本あたりの全荷重早見表

資料3 梁枠あり(両側先行手すり筋交い 開口部3層2スパン)

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN)	前踏み側	全面先行手すり筋交い (梁枠直上層のみ2段手すり)	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
1層または2層	後踏み側		

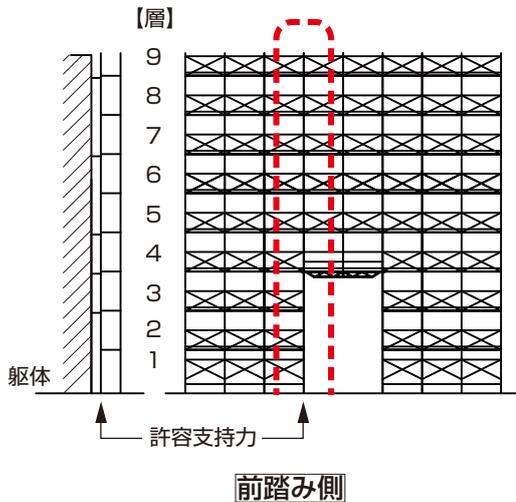
■前踏み側全荷重目安(全層幅木)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.27	2.60	2.92	3.50	3.83	4.15	4.73	5.06	5.38
8	13.7	12.8	2.70	3.11	3.48	3.93	4.34	4.71	5.16	5.57	5.94
9	15.5	14.6	3.13	3.62	4.04	4.36	4.85	5.27	5.59	6.08	6.50
10	17.3	16.4	3.56	4.13	4.60	4.79	5.36	5.83	6.02	6.59	7.06
11	19.1	18.2	3.99	4.64	5.16	5.22	5.87	6.39	6.45	7.10	7.62
12	20.9	20.0	4.42	5.15	5.72	5.65	6.38	6.95	6.88	7.61	8.18
13	22.7	21.8	4.85	5.66	6.28	6.08	6.89	7.51	7.31	8.12	8.74
14	24.5	23.6	5.28	6.17	6.84	6.51	7.40	8.07	7.74	8.63	9.30
15	26.3	25.4	5.71	6.68	7.40	6.94	7.91	8.63	8.17	9.14	9.86
16	28.1	27.2	6.14	7.19	7.96	7.37	8.42	9.19	8.60	9.65	10.42
17	29.9	29.0	6.57	7.70	8.52	7.80	8.93	9.75	9.03	10.16	10.98
18	31.7	30.8	7.00	8.21	9.08	8.23	9.44	10.31	9.46	10.67	(11.54)
19	33.5	32.6	7.43	8.72	9.64	8.66	9.95	10.87	9.89	(11.18)	(12.10)
20	35.3	34.4	7.86	9.23	10.20	9.09	10.46	(11.43)	10.32	(11.69)	(12.66)
21	37.1	36.2	8.29	9.74	10.76	9.52	10.97	(11.99)	10.75	(12.20)	(13.22)
22	38.9	38.0	8.72	10.25	11.32	9.95	(11.48)	(12.55)	(11.18)	(12.71)	(13.78)
23	40.7	39.8	9.15	10.76	11.88	10.38	(11.99)	(13.11)	(11.61)	(13.22)	(14.34)
24	42.5	41.6	9.58	11.27	12.44	10.81	(12.50)	(13.67)	(12.04)	(13.73)	(14.90)
25	44.3	43.4	10.01	11.78	13.00	(11.24)	(13.01)	(14.23)	(12.47)	(14.24)	(15.46)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および1スパン積載荷重をkNに換算



(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材				
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
幅木	FN-18M	4.5×5=22.5		
梁枠上足場自重		111.55/2=55.775	130.15/2=65.075	147.4/2=73.7
梁枠	SSG-36	20.2/2=10.1		
梁枠上ベース	SSJ-**	6.6/2/2=1.65	7.3/2/2=1.825	8.0/2/2=2.0
小計		≒231[kg] ≒2.27[kN]	≒265[kg] ≒2.60[kN]	≒297[kg] ≒2.92[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
幅木	FN-18M	4.5		
梁枠上足場自重		28.65/2=14.325	33.4/2=16.7	37.8/2=18.9
小計		≒43[kg] ≒0.43[kN]	≒51[kg] ≒0.51[kN]	≒57[kg] ≒0.56[kN]

■後踏み側全荷重目安(全層メッシュシート)

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.08	2.42	2.72	3.31	3.65	3.95	4.54	4.88	5.18
8	13.7	12.8	2.51	2.93	3.28	3.74	4.16	4.51	4.97	5.39	5.74
9	15.5	14.6	2.94	3.44	3.84	4.17	4.67	5.07	5.40	5.90	6.30
10	17.3	16.4	3.37	3.95	4.40	4.60	5.18	5.63	5.83	6.41	6.86
11	19.1	18.2	3.80	4.46	4.96	5.03	5.69	6.19	6.26	6.92	7.42
12	20.9	20.0	4.23	4.97	5.52	5.46	6.20	6.75	6.69	7.43	7.98
13	22.7	21.8	4.66	5.48	6.08	5.89	6.71	7.31	7.12	7.94	8.54
14	24.5	23.6	5.09	5.99	6.64	6.32	7.22	7.87	7.55	8.45	9.10
15	26.3	25.4	5.52	6.50	7.20	6.75	7.73	8.43	7.98	8.96	9.66
16	28.1	27.2	5.95	7.01	7.76	7.18	8.24	8.99	8.41	9.47	10.22
17	29.9	29.0	6.38	7.52	8.32	7.61	8.75	9.55	8.84	9.98	10.78
18	31.7	30.8	6.81	8.03	8.88	8.04	9.26	10.11	9.27	10.49	(11.34)
19	33.5	32.6	7.24	8.54	9.44	8.47	9.77	10.67	9.70	(11.00)	(11.90)
20	35.3	34.4	7.67	9.05	10.00	8.90	10.28	(11.23)	10.13	(11.51)	(12.46)
21	37.1	36.2	8.10	9.56	10.56	9.33	10.79	(11.79)	10.56	(12.02)	(13.02)
22	38.9	38.0	8.53	10.07	11.12	9.76	(11.30)	(12.35)	10.99	(12.53)	(13.58)
23	40.7	39.8	8.96	10.58	11.68	10.19	(11.81)	(12.91)	(11.42)	(13.04)	(14.14)
24	42.5	41.6	9.39	11.09	12.24	10.62	(12.32)	(13.47)	(11.85)	(13.55)	(14.70)
25	44.3	43.4	9.82	11.60	12.80	(11.05)	(12.83)	(14.03)	(12.28)	(14.06)	(15.26)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および1スパン積載荷重をkNに換算

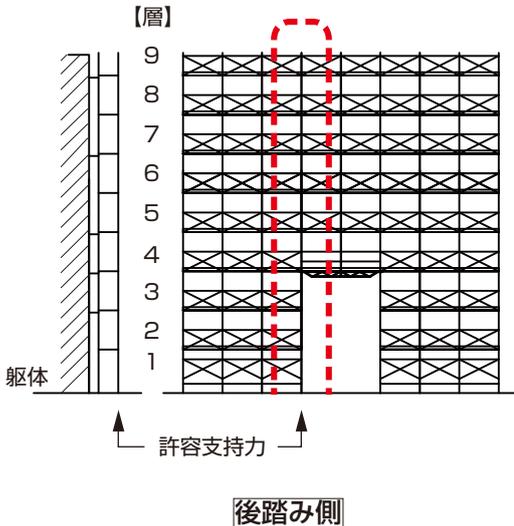
(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材				
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
メッシュシート		1.7×5=8.5		
梁桀上足場自重		100.35/2=50.175	118.95/2=59.475	136.2/2=68.1
梁桀	SSG-36	20.2/2=10.1		
梁桀上ベース	SSJ-**	6.6/2/2=1.65	7.3/2/2=1.825	8.0/2/2=2.0
小計		≒212[kg] ≒2.08[kN]	≒246[kg] ≒2.42[kN]	≒277[kg] ≒2.72[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
メッシュシート		1.7		
梁桀上足場自重		25.85/2=12.925	30.6/2=15.3	35.0/2=17.5
小計		≒39[kg] ≒0.39[kN]	≒46[kg] ≒0.46[kN]	≒53[kg] ≒0.52[kN]



支柱1本あたりの全荷重早見表

資料4 梁枠あり(前踏み側8層目から2段手すり 開口部3層3スパン)

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN) 1層または2層	前踏み側	8層目以降2段手すり	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、 防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
	後踏み側	全面先行手すり筋交い(梁枠直上層のみ2段手すり)	

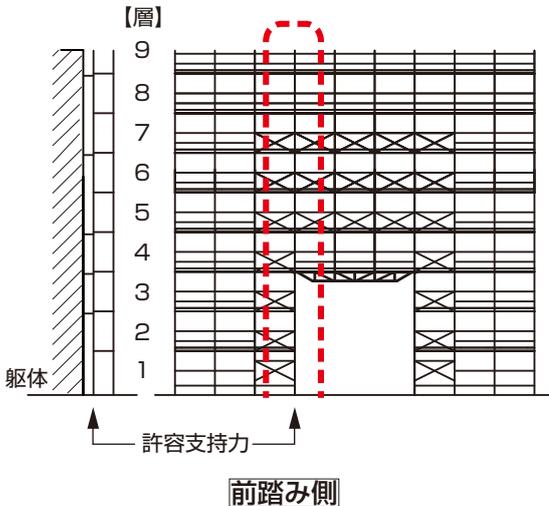
■前踏み側全荷重目安

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.91	3.33	3.73	4.14	4.56	4.96	5.37	5.79	6.19
8	13.7	12.8	3.52	4.03	4.52	4.75	5.26	5.75	5.98	6.49	6.98
9	15.5	14.6	4.13	4.73	5.31	5.36	5.96	6.54	6.59	7.19	7.77
10	17.3	16.4	4.74	5.43	6.10	5.97	6.66	7.33	7.20	7.89	8.56
11	19.1	18.2	5.35	6.13	6.89	6.58	7.36	8.12	7.81	8.59	9.35
12	20.9	20.0	5.96	6.83	7.68	7.19	8.06	8.91	8.42	9.29	10.14
13	22.7	21.8	6.57	7.53	8.47	7.80	8.76	9.70	9.03	9.99	10.93
14	24.5	23.6	7.18	8.23	9.26	8.41	9.46	10.49	9.64	10.69	(11.72)
15	26.3	25.4	7.79	8.93	10.05	9.02	10.16	(11.28)	10.25	(11.39)	(12.51)
16	28.1	27.2	8.40	9.63	10.84	9.63	10.86	(12.07)	10.86	(12.09)	(13.30)
17	29.9	29.0	9.01	10.33	11.63	10.24	(11.56)	(12.86)	(11.47)	(12.79)	(14.09)
18	31.7	30.8	9.62	11.03	12.42	10.85	(12.26)	(13.65)	(12.08)	(13.49)	(14.88)
19	33.5	32.6	10.23	11.73	13.21	(11.46)	(12.96)	(14.44)	(12.69)	(14.19)	(15.67)
20	35.3	34.4	10.84	12.43	14.00	(12.07)	(13.66)	(15.23)	(13.30)	(14.89)	(16.46)
21	37.1	36.2	11.45	13.13	14.79	(12.68)	(14.36)	(16.02)	(13.91)	(15.59)	(17.25)
22	38.9	38.0	12.06	13.83	15.58	(13.29)	(15.06)	(16.81)	(14.52)	(16.29)	(18.04)
23	40.7	39.8	12.67	14.53	16.37	(13.90)	(15.76)	(17.60)	(15.13)	(16.99)	(18.83)
24	42.5	41.6	13.28	15.23	17.16	(14.51)	(16.46)	(18.39)	(15.74)	(17.69)	(19.62)
25	44.3	43.4	13.89	15.93	17.95	(15.12)	(17.16)	(19.18)	(16.35)	(18.39)	(20.41)

カッコ数値: 使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値
×数値: 補剛材による補強での許容支持力(17.1kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および
1スパン積載荷重をkNに換算



(参考) 1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材		4.6×1.5=6.9		
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
幅木	FN-18M	4.5×5=22.5		
梁枠上足場自重		111.55	130.15	147.4
梁枠	SSG-54	34.6/2=17.3		
梁枠上ベース	SSJ-**	6.6/2=3.3	7.3/2=3.65	8.0/2=4.0
小計		≒296[kg] ≒2.91[kN]	≒339[kg] ≒3.33[kN]	≒380[kg] ≒3.73[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
手すり・中さん	SST-18	4.6×2=9.2		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
幅木	FN-18M	4.5		
梁枠上足場自重		30.75	35.5	39.9
小計		≒62[kg] ≒0.61[kN]	≒71[kg] ≒0.70[kN]	≒80[kg] ≒0.79[kN]

資料5 梁枠あり(前踏み側8層目から2段手すり 開口部3層2スパン)

注) 標準部材のみで計算しているため、あくまで目安としてください。実際の使用時は、各現場で取付ける部材の条件で計算してください。

■表作成時の仕様

1スパン積載荷重	桁面		計算に考慮されていない部材
1層250kg(≒2.46kN) 1層または2層	前踏み側	8層目以降2段手すり	階段、階段手すり、階段開口部用手すり枠、梁枠、壁つなぎ、朝顔、防音パネル、ネットブラケット、水平ネット など
	後踏み側	全面先行手すり筋交い(梁枠直上層のみ2段手すり)	

■前踏み側全荷重目安

足場階層	足場高さ [m]	床高さ [m]	足場自重 [kN]			全荷重=(足場自重+積載荷重) [kN]					
						積載荷重 [kN]					
						250kg 1層作業の場合			250kg 2層作業の場合		
						妻側幅 [mm]					
			600	900	1200	600	900	1200	600	900	1200
7	11.9	11.0	2.27	2.60	2.92	3.50	3.83	4.15	4.73	5.06	5.38
8	13.7	12.8	2.74	3.13	3.51	3.97	4.36	4.74	5.20	5.59	5.97
9	15.5	14.6	3.21	3.66	4.10	4.44	4.89	5.33	5.67	6.12	6.56
10	17.3	16.4	3.68	4.19	4.69	4.91	5.42	5.92	6.14	6.65	7.15
11	19.1	18.2	4.15	4.72	5.28	5.38	5.95	6.51	6.61	7.18	7.74
12	20.9	20.0	4.62	5.25	5.87	5.85	6.48	7.10	7.08	7.71	8.33
13	22.7	21.8	5.09	5.78	6.46	6.32	7.01	7.69	7.55	8.24	8.92
14	24.5	23.6	5.56	6.31	7.05	6.79	7.54	8.28	8.02	8.77	9.51
15	26.3	25.4	6.03	6.84	7.64	7.26	8.07	8.87	8.49	9.30	10.10
16	28.1	27.2	6.50	7.37	8.23	7.73	8.60	9.46	8.96	9.83	10.69
17	29.9	29.0	6.97	7.90	8.82	8.20	9.13	10.05	9.43	10.36	(11.28)
18	31.7	30.8	7.44	8.43	9.41	8.67	9.66	10.64	9.90	10.89	(11.87)
19	33.5	32.6	7.91	8.96	10.00	9.14	10.19	(11.23)	10.37	(11.42)	(12.46)
20	35.3	34.4	8.38	9.49	10.59	9.61	10.72	(11.82)	10.84	(11.95)	(13.05)
21	37.1	36.2	8.85	10.02	11.18	10.08	(11.25)	(12.41)	(11.31)	(12.48)	(13.64)
22	38.9	38.0	9.32	10.55	11.77	10.55	(11.78)	(13.00)	(11.78)	(13.01)	(14.23)
23	40.7	39.8	9.79	11.08	12.36	(11.02)	(12.31)	(13.59)	(12.25)	(13.54)	(14.82)
24	42.5	41.6	10.26	11.61	12.95	(11.49)	(12.84)	(14.18)	(12.72)	(14.07)	(15.41)
25	44.3	43.4	10.73	12.14	13.54	(11.96)	(13.37)	(14.77)	(13.19)	(14.60)	(16.00)

カッコ数値:使用基準の許容支持力(11.0kN)を超過した値

【計算条件】

1[kN]=9.81/1000[kg]で、足場自重および1スパン積載荷重をkNに換算

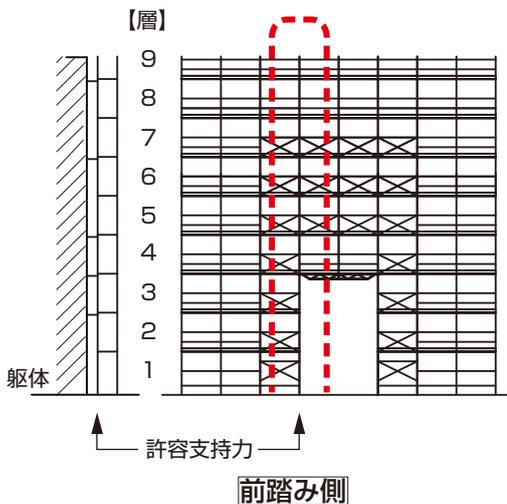
(参考)1層1脚あたりの部材重量

<1~7層目>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-27	11.3		
支柱	SSP-18	7.8×5=39.0		
根がらみ	SST-**	(1.7/2)×7=5.95	(2.5/2)×7=8.75	(3.2/2)×7=11.2
腕木材				
根がらみ・手すり・中さん	SST-18	4.6×1.5=6.9		
先行手すり筋交い	SSX-18	7.1×5=35.5		
床付き布わく	YK-518 YK-218	(16.8/2)×5=42.0	(16.8+8.7)/2×5=63.75	16.8×5=84.0
幅木	FN-18M	4.5×5=22.5		
梁枠上足場自重		111.55/2=55.775	130.15/2=65.075	147.4/2=73.7
梁枠	SSG-36	20.2/2=10.1		
梁枠上ベース	SSJ-**	6.6/2/2=1.65	7.3/2/2=1.825	8.0/2/2=2.0
小計		≒231[kg] ≒2.27[kN]	≒265[kg] ≒2.60[kN]	≒297[kg] ≒2.92[kN]

<8層目以降>

名称	品名	妻側幅[mm]		
		600	900	1200
支柱	SSP-18	7.8		
腕木材	SST-**	1.7/2=0.85	2.5/2=1.25	3.2/2=1.6
手すり・中さん	SST-18	4.6×2=9.2		
床付き布わく	YK-518 YK-218	16.8/2=8.4	(16.8+8.7)/2=12.75	16.8
幅木	FN-18M	4.5		
梁枠上足場自重		30.75/2=15.375	35.5/2=17.75	39.9/2=19.95
小計		≒47[kg] ≒0.47[kN]	≒54[kg] ≒0.53[kN]	≒60[kg] ≒0.59[kN]



製造・販売元



 **中央ビルト工業株式会社**

本社 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町11番12号
営業部 TEL 03-3661-9635 FAX 03-3661-1867

関西支店 06-6203-7271 九州支店 092-932-3888 札幌営業所 011-662-1527 北陸営業所 076-265-5239
中部支店 052-238-3351 東北支店 0223-33-8288 広島営業所 082-221-3122

仮

承認証

承認 第70号 スカイウェッジ427 を用いた本足場

上記の仮設構造物等は審査の結果 承認を更新することが
適当と認められたので 仮設構造物等の安全性に
関する承認規程第8条4項により本証を交付する
本承認の更新有効期間は更新日より2年間とする

第2回更新日 平成28年8月31日
初回承認日 平成24年8月31日

中央ビルト工業株式会社 殿

一般社団法人 仮設工業会
会長 伊藤 正人





承認証

承認 第95号 スカイウェッジ427 を用いた型わく支保工

上記の仮設構造物等は承認審査委員会における審査の結果 承認することが適当と認められたので 仮設構造物等の安全性に関する承認規程第6条2項により本証を交付する

本承認の有効期間は承認日より2年間とする

承認日 平成28年10月31日

中央ビルト工業株式会社 殿

一般社団法人 仮設工業会
会長 伊藤 正人

